

# まちだくらしフェア2021

~見つけよう！明日を変えるくらしのヒント~

## 報告書

マスク着用・  
検温・消毒に  
ご協力ありがとうございました



2021年

7月2日(金)・3日(土)

10:00～16:00

町田市民フォーラム 3F

共催 まちだくらしフェア2021 実行委員会

町田市

# 消費者の権利

## (消費者基本法)

1. 消費生活における基本的な需要が満たされること
2. 健全な生活環境が確保されること
3. 消費者の安全が確保されること
4. 消費者の自主的かつ合理的な選択の機会が確保されること
5. 消費者に対し、必要な情報が提供されること
6. 消費者に対し、教育の機会が提供されること
7. 消費者の意見が消費者政策に反映されること
8. 消費者に被害が生じた場合には適切かつ迅速に救済されること

# 目 次

あいさつ	1
開会式	4
団体展示	5
イベント	25
協賛企画	28
ホール企画	29
会場風景	33
実行委員会・準備	35
閉会式	37
実行委員会記録	38
各部会記録	54
資料	61



## まちだくらしフェア 2021 を終えて

昨年はコロナ禍で 44 年間続いた「まちだくらしフェア」が、初めて中止になりました。まだコロナ禍は終息していませんが、消費者活動を 1 年以上中止することでの弊害が心配でした。今年は無事 45 年目を 7 月 2 日・3 日両日行うことことができました。

ただ、前日準備の 7 月 1 日～7 月 3 日までの早朝からの大雨で市民の方々が足を運んでいただけたか心配でしたが、両日ともにお子さま連れの方が何人かいらしてくださり、大変うれしく思いました。

参加団体の講演会や学習会などすべてのイベントが行われ、また消費生活センター運営協議会が 2 年越しでお願いしていました東京農工大教授の高田先生の講演会は定員が一杯になる参加になりました。世界中で SDGs 運動の広がりを見せている中、マイクロプラスチックの問題は 20 年以上前の環境ホルモンに繋がっていることを再認識させられ消費者運動の継続は本当に必要だと肝に銘じました。

今回の成功は参加団体のみなさまによる実行委員会の立ち上げ、毎年実施していた新聞折り込みのセンターだより特集号が予算の都合で出来ず、実行委員が自らチラシ配布をしていただいた成果だと思います。本当にありがとうございました。

また、今年は参加を断念された団体もあります。来年は今年参加された団体だけでなく、来年参加を検討されている団体も力を合わせ今年以上の「まちだくらしフェア」の開催ができる事を願っております。

今回も皆様の力添えで「まちだくらしフェア 2021」が無事に終えられたことを感謝しております。ありがとうございました。

まちだくらしフェア 2021 実行委員長 金田 和子

## ごあいさつ

「まちだくらしフェア2021」が盛況のうちに開催されたことを心からお喜び申し上げます。そして、開催に当たりご尽力いただいた実行委員会の皆様並びに26団体に及ぶ参加団体や関係者の皆様に改めまして感謝を申し上げます。

昨年度は新型コロナウイルスの影響で残念ながら中止となりましたが、46年もの間、市民主催でこのようなイベントが開催されるることは、大変素晴らしいことであると感じています。

さて、近年「SDGs」という言葉をよく耳にするようになりました。日本語に訳すと「持続可能な開発目標」という意味で、経済・社会・環境をめぐる広範な課題について、全ての関係者の役割を重視し、持続可能な世界の実現を目指す国際目標です。

町田市においても、この国際目標を尊重し、消費者の権利擁護のための相談体制の整備はもとより、倫理的な消費を意味する「エシカル消費」の普及・啓発を含む消費者教育の推進や、食品ロス削減を目指す市民運動のサポートなどの施策を実施しています。

今回の「まちだくらしフェア」でも、「見つけよう！明日を変えるくらしのヒント」というテーマのもとに、食の安全や暮らしの知恵に関するもの、環境、防災など非常に興味深い展示を多数ご用意していただきました。来場された多くの方が、楽しみながら暮らしに役立つ情報を得られ、持続可能な社会について考えるきっかけになったことと思います。

今後も町田市では、市民が安全に生活でき、誰もがホッとできるまちづくりを進めてまいりますので、実行委員会の皆様をはじめ、関係各位の皆様のご協力をいただきますようお願いいたします。

結びに、「まちだくらしフェア」が暮らしに役立つ情報発信の場として、また市民の皆様が楽しく集える場として益々発展することを祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。

町田市長 石阪 丈一

## ごあいさつ

「まちだくらしフェア2021」が盛況のうちに、無事閉幕されましたことを、心よりお祝い申し上げます。

現在、新型コロナウイルスの影響で私達の生活にも大きな混乱が生じております。昨年は、新型コロナウイルスの影響で中止だったため、今年で45回目の開催となりました。

今年は「見つけよう！明日を変えるくらしのヒント」をテーマに掲げ、衣、食、住、環境、暮らしの安心・安全などの分野について、各ブースとも消費者の視点に立った問題提起をしていただきました。この催しをきっかけとして、消費生活センターをより知っていただき、今後も有効に活用していただければと思います。

近年特に、高齢者の資産を狙った悪質商法や振り込め詐欺などの発生件数、被害額の増加が目立っており、こうした面からも消費生活に関する問題を扱う消費生活センターの役割は、年々重要度を増しております。

また昨今、環境問題をはじめ、世界中でSDGsの取り組みに関することが取り上げられていますが、くらしフェアが「くらしを守る市民の集い」という名称だった50年近く前から、消費生活センターの皆様は様々な形で活動して、やっと時代がついてきたのではないかと感じております。

町田市の消費者運動は、以前から行政が主体ではなく市民主導で進められ「消費者問題に関心のある方ならどなたでも」というオープンな雰囲気があります。この素晴らしい町田の特色を今後も継続されるように、と願っています。

結びといたしまして、まちだくらしフェアの開催にあたり、ご尽力いただいた関係者の方々に深く感謝を申し上げるとともに、「まちだくらしフェア」のますますの発展と、消費者団体の皆様のご健勝ご多幸を心よりお祈り申し上げご挨拶といたします。

町田市議会議長 熊沢 あやり

# 開会式



石阪町田市長



熊沢町田市議会議長



金田実行委員長



# 1 かかりつけ弁護士のすすめ

町田弁護士クラブ



私たち町田弁護士クラブは、町田市に事務所がある弁護士又は自宅が町田市にある弁護士が構成する任意団体です。

くらしフェアは今年で4度目の参加です。私たちのように地元の町田市で活動している弁護士が、町田市民の皆様にとってより身近な存在にならなければならないですし、ちょっとした困り事があった場合に、かかりつけの医者のように相談に来ていただける存在になりたいと考えており、相談ブースを設けました。

当日は、町田弁護士クラブの展示に、多数の市民の方々がお立ちよりいただき、相談も10件以上受けることができ、とてもよい機会になりました。

## 2 電気の安全な使い方と省エネルギーについて

一般財団法人関東電気保安協会



多くの方々に関東電気保安協会のブースにお立ち寄りいただき感謝申し上げます。また、その中で電気に関するご質問などをいただきましてありがとうございました。

ご相談などございましたら下記連絡先にご連絡いただければ幸いでございます。

関東電気保安協会は、電気保安を通じ、地域社会に貢献することを使命に、安心と安全をお届けするために、さまざまな事業活動を展開しています。

### 実施内容

- ・出張相談所：地域のイベントなどで電気の正しい使用方法などの説明を行っています。
- ・出前授業：学校などで、「こども電気教室」を開催し、体験型実習を行っています。
- ・特別教育：特別教育の講習会を事業者の皆さんに代わって開催しています。（有料）

詳しくはホームページをご覧いただきますようお願いいたします。

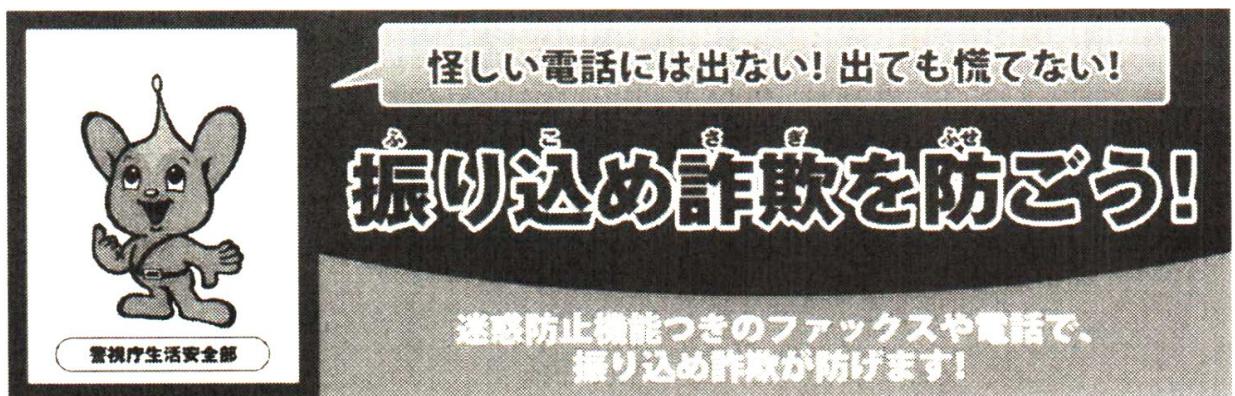
一般財団法人 関東電気保安協会

多摩事業本部広報担当

TEL : 042-571-8830 (代表)

### 3 特殊詐欺防止

警視庁町田警察署



現在、銀行関係者を装いキャッシュカードを取りに来る手口など様々な振り込め詐欺（特殊詐欺）の電話がかかってきています。手口は巧妙化、多様化しています。

家電量販店では、振り込め詐欺被害防止機能付きの電話機を販売しています。（↑上の看板が目印です）

是非、設備を検討していただき、ご家族が振り込め詐欺の被害に遭わないよう、対策をお願いいたします。

## 4 賢い消費者になって悪質商法を撃退しよう

町田市消費生活センター



「こんなメール届いていませんか？～サクラサイト商法の手口かもしれません！！～」と「くらしのレスキューサービスでのトラブルに注意！～水回りの修理、鍵開けなどの依頼は慎重にしましょう～」をテーマに消費者被害未然防止の啓発を行いました。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で自宅で過ごす時間も多くなってきている昨今、どちらのテーマもご相談が多く寄せられています。

パネル展示では、出会い系サイトに誘導し、ポイントを購入させることが目的の、いわゆる「サクラサイト商法」の手口と、水回りの修理や鍵開けなどを依頼するときの注意点について事例を用いて解説しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から2021年度はパネル展示のみで、口頭での解説はできませんでしたが、パネルの前で立ち止まって読んでいただいた方もいらっしゃいました。規模としては大きくはありませんが、消費者被害未然防止に貢献できたのではないかと思います。

今後も消費者被害未然防止に一層努めていきたいと思います。

# 5 くらしを守る計量制度

東京都計量検定所



## 6 学習支援事業「まなびテラス」

町田市生涯学習センター



町田市生涯学習センター 学習支援事業「まなびテラス」は文字の読み書きや小・中学校程度の学力を身につけたい方のための学習会です。

今年はテーマを「まなびテラスのねがい」として七夕飾りを展示しました。

まなびテラスがどんな場所なのか短冊を通じて来場された皆様に知っていただけたと思います。

展示前ではオリジナルソング入りの紹介動画を流し、多くの人に足を止めていただくことができました。

# 7 暮らしの中でできる海外協力

## 旅するボールペンプロジェクト

～アジアの子供たちへ送る未使用のボールペンの寄付を受け付けます～

(一社) 東京アジア応援計画



例年は活動を紹介する展示のほかに物品販売をしておりましたが、今年は寄付の物品（ボールペンとインクカートリッジ）の受付を行ってみました。

旅するボールペンの活動は約 10 年前から行っており、これまでベトナムやミャンマー、今年はウズベキスタンのこどもたちに贈っております。当日、広報をご覧になった方が多くのボールペンをお持ち下さり、感謝しております。

また、新しいプリンタを購入した時に以前使っていたインクが使えないで残ってしまうことがよくあり、これを寄付していただいております。こちらもご寄付をお預かりし感謝しております。

今後ともよろしくお願ひいたします。

# 8 住宅防火・防災対策

東京消防庁町田消防署



## 災害に対する市民の疑問や不安を実感

近年、自然災害の発生を耳にする機会も多くなり、市民の方々の災害に対する関心の高まりを感じています。また、新型コロナウィルスの感染拡大に伴う自粛により、広報機会が減少している中、今回のくらしふェアは大変良い機会となりました。

広報ブースでは、従来から継続している震災時の安全対策として、家具類の転倒、落下、移動防止対策や住宅用火災警報器の維持交換について、広報パネルや展示グッズにより、実物を手に取りながら紹介させていただきました。

また、ブースでは来場者と意見交換を交えた広報を行い、平時の備えや緊急時にも役立つ「東京消防庁アプリ」の紹介に力を入れさせていただきました。このアプリは無料配布されている公式アプリで、消防関連のQ&Aや消防設備、消防関連イベントが表示されるマップ機能、緊急時の通報や救命処置のサポート機能等、多くの機能を備えたツールで、コロナ禍においても有効活用が期待され、今後の広がりや機能拡充が期待されている新しい情報発信ツールです。他にも、消防職員が住宅を訪問する防火防災診断についての質問等、市民の皆様の多くの疑問に答えることができたと思います。

町田消防署では、市民生活に結びついた広報活動をこれからも継続し、安心安全に寄与していくべきと考えております。また、消防行政や防災に関するご質問があれば、お気軽に消防署へお問い合わせいただければと思います。

# 9 何かが起こるその前に！ ～見直そう、防災・防犯・交通安全～

町田市防災安全部



防災安全部では、防災・防犯・交通安全の3分野の展示を行いました。

防災については、災害時に必要となる備蓄の重要性や注意点の周知啓発をしました。また災害時における自助・共助・公助の考え方と取り組みについて啓発を行いました。消防団については、消防団員募集のポスター等を展示し、広報活動を行いました。

防犯については、市内で特殊詐欺等の犯罪が多発していることから、特殊詐欺等の地区別被害件数や被害額の一覧表の他、「特殊詐欺撃退！簡単診断シート」を展示し、注意喚起しました。

交通安全については、他市と比較して多く発生している飲酒運転による交通事故のほか、社会問題となっている高齢ドライバーによる交通事故を中心に説明し、注意を呼び掛けました。

# 10 やってみよう 楽しみながらごみ減量

町田市3R推進課



毎回参加させていただいておりますが、くらしフェアに来場される方はごみ減量に対する意識が高い方が多く、食品ロス削減についてご家庭で取り組まれていることや、ごみ減量のお話を聞くことができました。例年より参加者が少なかったのが残念でしたが、一人一人時間を持ってお話することができました。パネルの説明などに時間を費やすこともでき、啓発という意味では充実した時間となりました。

今回は食品ロスに関するアンケートを取らせていただきましたが、ほとんどの人が複数の項目に取り組んでいるという回答でした。

土曜日、和室では『楽しく学ぼう3R』公開講座も開催しました。対象は幼稚園保育園及び小学校のお子様とその保護者で、子どもには楽しくごみのお勉強、保護者の方にはごみ減量について身近に感じていただく機会になればと企画しました。今年は歌を交えて3Rの行動事例と、後半は『3Rかるた』を行いました。参加者は多くはありませんでしたが、大人も子どもも一緒にできるかるたは楽しい雰囲気で行うことができました。

# 11 使い捨てプラスチックを削減しよう

消費生活センター運営協議会



運営協議会では、数年前から「使い捨てプラスチック削減」の取り組みを行ってきましたが、2019年に引き続き、再度昨年から今年にかけて、運営委員が自らの家庭で食品ラップの使用実態を調べ、どれくらい削減ができたのか、減らすためにどのようなことに取り組んできたのか、をまとめてパネルに掲示しました。

今年は新型コロナの感染が続く中のフェアではありましたが、細心の感染防止対策をとったの開催となりました。市民の参加者は例年の半分以下でしたが、それでもパネルを前にして食品ラップの使用実態に驚きながら、削減のための代替策について運営委員との間で活発な意見交換ができました。

2日目の午後、運営協議会主催の「マイクロプラスチックによる海洋汚染問題」でご講演いただいた、東京農工大学の高田先生にもパネルを見ていただき、「誰にでもできることから地道に活動して行くことの大切さ」を共有させていただきました。我々がまとめたラップのデータは、今後、先生にも広く活用いただけることになりました。

地球温暖化防止に向けて、これから世界中で様々な取り組みが展開されていきますが、「使い捨てプラスチックの削減」は、誰にでもすぐに取り組める課題です。これからも市民に向けて、わかりやすい情報を提供して行くため、運営委員一丸となって取り組んで行きます。

# 12 私たちに出来る SDGs は！

新日本婦人の会町田支部



## SDGs とは

国連に加盟する 193 カ国が採択した、2030 年までに達成をめざす 17 項目の持続可能な世界へ変える目標です。SDGs のめざす社会は日本国憲法が生かされる社会と重なり、さらに新日本婦人の会の「五つの目的」や活動とも一致します。



## 私たちに出来ることは

- コロナ禍のなか、経済的事情で生理用品が購入できない「生理の貧困」が社会問題となり、新婦人として町田市に要請しました。
- 2021 年 1 月核兵器禁止条約発効、新婦人は日本政府へ、すみやかな批准を求め運動をしています。
- 公立小全年年 35 人以下学級が実現へ。町田市では小学校 18 校、中学校 6 校が廃校になる計画があります。“町田の市立学校をなくさない！” の署名にもとりくんでいます。
- 生ごみを減らすための工夫もしました。町田市役所環境資源部 3R 推進課の協力でダンボールコンポストの講習会を 2020 年 2 月に行いました。なるべくお金も手間もかけずに継続できるダンボールコンポストは人気があります。

# 13 原発に頼らないエネルギーを！

コープみらい地域クラブまちだ平和



2011年3月11日から10年。あの日発令された『原子力緊急事態宣言』は、今も解除されてはいません。今年はコロナ禍であり、さらにオリンピックがあり、原発事故などなかったかのようだ。毎日4000人が被ばくしながら廃炉作業をしている。その実態はロボット開発等廃炉に向けての技術も未だ研究段階だ。原発事故の収束など全くしていません。

政府はこの4月「原発の処理水を海洋放出する」と発表した。許し難いことだ。漁業者が8年も試験操業を続け、ようやくこれから本格操業にという矢先にだ。風評被害を心配する地元漁業者達の思いは如何ばかりでしょう。

2017年3月、帰還困難区域以外は避難指示が解除された。しかし、帰還の基準20ミリシーベルトは高すぎる。チェルノブイリ事故後のウクライナでは、年間5ミリシーベルト（日本での放射線管理区域相当）以上の地域は避難ゾーンです。

福島県は、事故当時18歳以下の約38万人に県民健康調査をした。小児甲状腺がん患者が264人出ている。一般には100万人に1人と言われているが、原発事故が原因と認めていない。事故後10年たった今も約36000人が避難生活を送っている。子どものいる若い世帯は子どもの被ばくが心配で戻れません。しかし、住宅の支援や賠償も打ち切られた。東電を相手取った訴訟が数多く起こされている。

生業や生きがいを失ったり、事故賠償の放射線量による線引きや家族の離散によって、多くの住民の心が引き裂かれてしまいました。

大きな声で言いましょう「原発はいらないッ！」



# 14 「地球をまもるのは 私たち」

町田友の会



パネル展示 ①温暖化による異常気象 ②地球をまもるのに私たちのできること  
③町田友の会での活動(小学生と一緒に地球環境をまもることを考える会・プラスチックリサイクル工場見学会・SDG's 勉強会など)

社会での意識が SDG's に向いている昨今ですが、全国友の会(月刊『婦人之友』読者の会)、および町田友の会では地球の環境問題について長年取り組んできています。問題となっている地球温暖化に伴う異常気象を掲示し、今私たちにできることを展示を通して来場者の皆さんとしました。

『きれいな地球を次の世代に』を目標に私たちが地球環境をまもるために身近にできることをチェックしていただけるよう配布物で生活の見直しを呼びかけました。

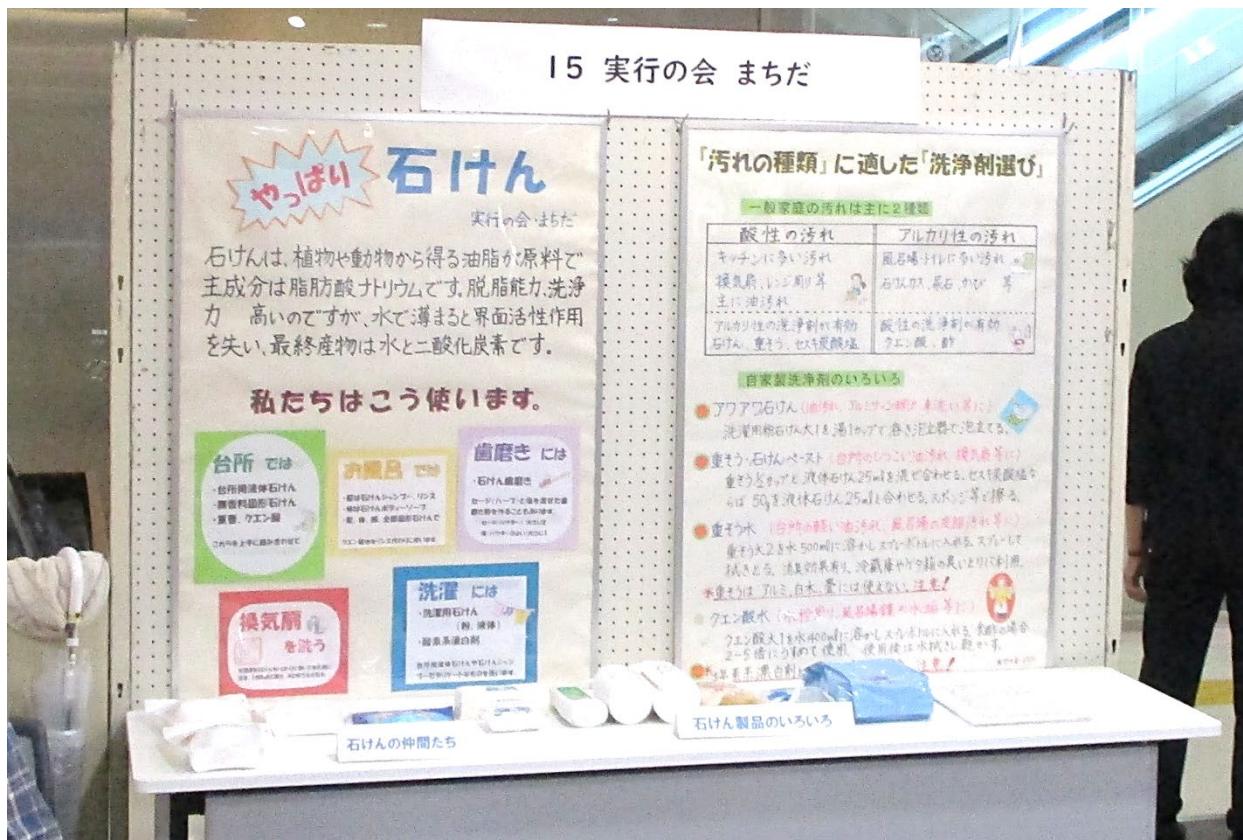
私たちが毎日、ほんの少し気をつけることが地球温暖化対策になります。

一緒に取り組みましょう！

\*合理的な生活を広めることを願い『夏物おしゃれ着の手入れ』の実習講習も実施。

# 15 やっぱり石けん

実行の会・まちだ



何種類もの洗浄剤を揃えることなく、石けん・重曹・クエン酸・酸素系漂白剤だけで洗濯・掃除すべてお任せあれです。掃除は特に汚れの性質に合った、洗浄剤を使うことがポイントです。自家製洗浄剤ですっきりきれい!!

## ◎自家製洗浄剤を作ってみましょう！

- ・アワアワ石けん（油汚れ、アルミサッシ網戸、車洗いなどに）

洗濯用粉石けん大1を湯カップ1で溶き泡立てる。

- ・重曹・石けんペースト（台所のしつこい汚れ、換気扇などに）

重曹1/2カップと液体石けん25mlを混ぜ合わせる。

- ・重曹水（台所、ふろ場の油汚れ、皮脂汚れに）

重曹大2を水500mlに溶かしスプレー bottlesに入れる。

\*注意！ 重曹は、アルミ、白木、畳などには使えません!!

- ・クエン酸水（水栓周り、ふろ場の鏡などの水あかに）

クエン酸大1を水400mlに溶かしスプレー bottlesに入れる。

\*注意！ 塩素系漂白剤と一緒に使うと危険!!

# 16 免疫力アップとフレイル予防の食事

町田地域活動栄養士会



町田地域活動栄養士会は、地域で活動している管理栄養士・栄養士の会です。

会員の資質の向上と相互の親睦を図り、地域住民の食生活の向上及び健康増進に寄与することを目的とし、活動しています。

今年のテーマは免疫力アップとフレイル予防の食事です。

来ブース数は100名、栄養相談数は30名でした。ご家族の低栄養や簡単食で心配、減塩食など不安な食生活の相談が多数ありました。バランスの良い食生活のヒント等、今後の課題を見出し、有意義な時間がもてました。

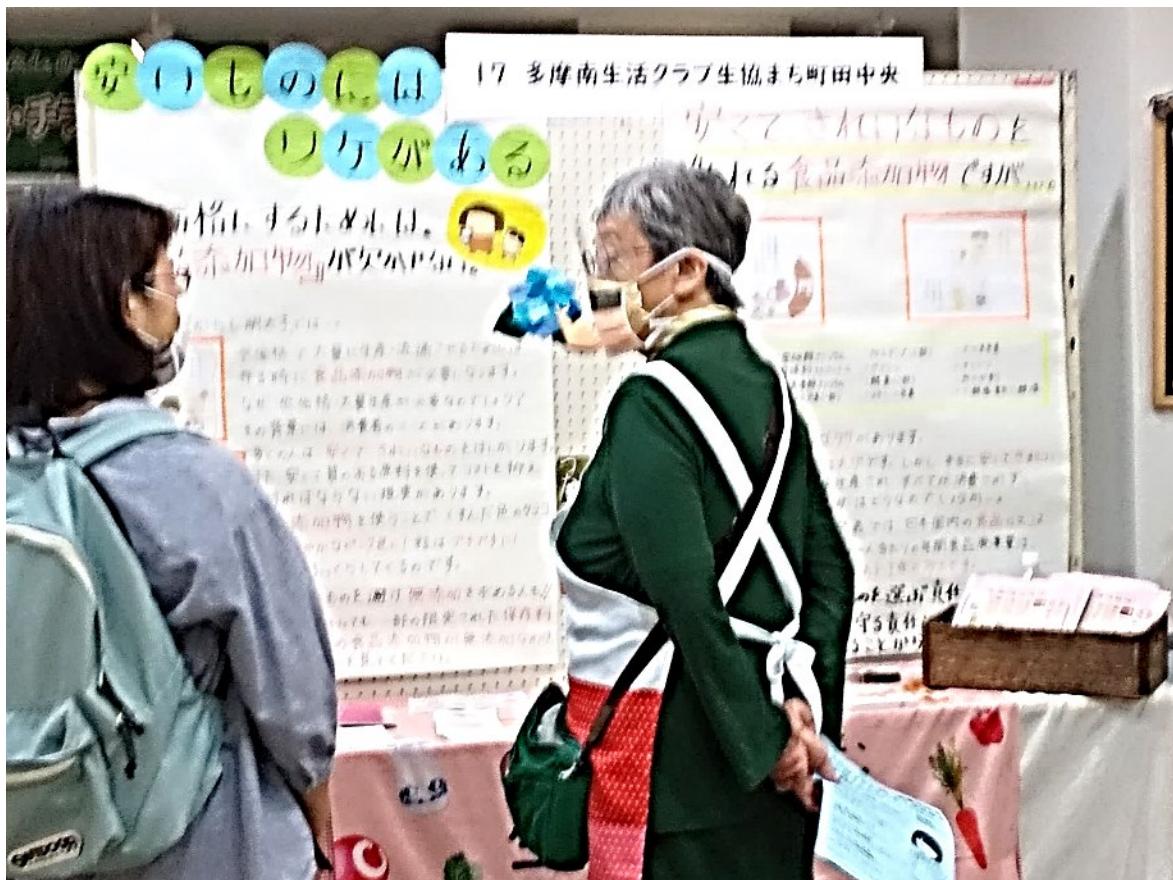
また、同時に日本栄養士会主催の「栄養ワンダー」にも参加しました。

栄養ワンダーについては、栄養の日(8月4日)に栄養士活動の紹介を全国で開催します。

媒体の栄養ワンダーブック「栄養の整理整頓100」は、“孫にもあげたいのでもう一冊”等と評判でした。特別協賛企業のキウイフルーツは、スタッフのみに配布しましたが、栄養士会のPRとなつたと思われます。

# 17 安い食品にはワケがある！？

多摩南生活クラブ生協まち町田中央



コロナ禍でのくらしフェアに参加して

生活クラブ生協では、コロナ禍になり自宅での食事が増える中で、食の選び方について考え、テーマを『安いものにはワケがある』と題してパネルを展示しました。

家計の中で、食の価格はとても大事です。しかし、同じ価格の商品があった時に、使われている原材料を食品表示で見て、どちらが身体に良い作り方をしているかなど、一人一人が考え選んでいけると良いなと思いました。

各ブースでも、生活に役立つ様々な情報がたくさんありました。

実行委員会の皆様におかれましては、感染症対策をしながらの準備と開催、本当にお疲れさまでした。ありがとうございました。

# 18 バランスバッチャリ！工夫がいっぱい！

## 作ってみよう学校給食！

町田市保健給食課



町田市の学校給食は、『バランスバッチャリ！工夫がいっぱい！』です。

### ●バランスバッチャリ●

学校給食は、給食1食で1日に必要な栄養量の1/3~1/2が摂取できるようになっています。児童生徒の健やかな成長のためには、家庭での食事内容や栄養摂取も重要です。町田市立小中学校では、給食時間や教科等の学習を通して食育を行い、児童生徒が「食」の重要性を理解し、食品を選択する能力を身に付けることができるよう指導しています。

### ●工夫がいっぱい●

給食をおいしく食べてもらうために、食材の選び方や調理方法を工夫しています。（例えば、薄味でもおいしく食べられるようにだしをしつかりとることや、カリッとした食感になるように唐揚げの衣には片栗粉を加えるなど。）

また、「食」に関する興味や関心を高めるため、行事食、郷土料理、世界各国の料理、児童生徒が考えた献立やリクエスト献立を取り入れています。

### ●作ってみよう●

ご家庭で給食のメニューを作りたいことができるよう、料理レシピサービス「クックパッド」にレシピを掲載しています。ぜひご利用ください！

# 19 アウトドア・災害時に役立つ

## パッククッキングを知ろう！

町田市食育ボランティア（町田市保健予防課）



耐熱性のポリ袋を使用した湯煎調理について、普段の食生活や災害時に役立つ情報を周知し、51名の来場者にご覧いただくことができました。

来場者の方からは、「『パッククッキング』という言葉になじみはないが、その調理方法は知っている」というご意見を多くいただきました。「1つの鍋で複数の料理を同時に作ることができる」と説明したところ、レシピに手を伸ばす方が多くいました。

町田市食育ボランティアはパッククッキングだけでなく、行事食や食事マナー等、食に関する幅広い分野で活動しています。

食育に関してお力になれる取組がありましたら、町田市食育ボランティア事務局（保健予防課）042-722-7996へご連絡ください。

# 20 いつまでも食べたいものを食べられる お口でいるために

町田市保健予防課



町田市保健所 保健予防課歯科保健係では、フレイル・オーラルフレイル予防のために「まちだ お口を元気にするトレーニング『ロトレ(くちとれ)』」を作成しました。

『ロトレ』と、市で行っている『歯科口腔健康診査』や『高齢者歯科口腔機能健診』を知っていたかたく参加したのですが、ご来場の方はかかりつけ歯科医院があり、定期歯科健診にも通われている、お口への意識が高い方が多いように感じました。

ご自分の歯があっても、精度の高い義歯があっても、『かめる・飲み込める』筋肉がなければ、おいしくお食事をとることは出来ません。

いつまでも、『おいしく・楽しく・安全に』お食事をするために、お口のトレーニングを始めてみましょう！

## 配布数

ロトレ リーフレット 51枚 補助用具紹介のクリアファイル 64枚

## チラシ

高齢者用 40枚 成人用 41枚 小中高生用 15枚 乳幼児用 15枚

保健予防課では自主グループやサロン、自治会のお集まりにお伺いして、DVDをもとに、歯科衛生士がトレーニングのレクチャーを行っています。

『ロトレ』リーフレットは各市民センターに置いてありますが郵送することもできます。

是非、お気軽にお声掛けください。

保健予防課 歯科保健係 042-725-5414

# イベント

## おもちゃ病院

おもちゃ病院まちだ



くらしフェア 2021 はコロナ禍の中で 19 件の受付となった。

<修理品から>

### ・音姫・・スピーカ交換

おもちゃではないが、音が出なくなった電気製品対応はおもちゃ病院の得意科目。スピーカのボイスコイルの断線で音が出なくなるケースが多く、普段おもちゃで使うより大きいスピーカと交換し無事修復。



### ・ヘリコプター・電源スイッチ交換

静止画や動画撮影機能搭載のヘリコプター。



### ・ハンマーで戦う剣闘士・足の裏のゴムタイヤ交換

二体の剣闘士が動きながら相手を倒すゲーム。足の裏のゴムタイヤがすり減って走行不能に。電車（プラレール）用ゴムタイヤを取り付け走行可能になった。



# 自分の体は自分で守る整体体操

サロン手と手



私たちは公共施設を利用し、地域の交流の場として活動を始めました。いつまでも元気に暮らすために体操を続けています。

今回のテーマ「腰と背骨を伸ばして元気になる」です。

\*土台となる骨盤に動きをつけると下半身は軽くなり、上半身も動きが良くなる。

\*背骨の動きが良いと、全身に活力が生まれる。

チェック：隣の人の姿勢を観察する（肩や背中の丸みを見る）

## 準備体操

- ・かかとを伸ばす、足首を回す
- ・両手を上げて足首を回す
- ・膝を抱えて腰を丸めて伸ばす

1. 股関節の体操（下半身の動きをよくする）

2. 腰の体操

3. 上下ねじりの体操（内蔵の疲れ、体の疲れを改善）

4. リンパ体操（免疫力を高める）

5. 呼吸器の働きを高める体操 最後に隣の人の姿勢の変化を見る

## 夏物おしゃれ着の手入れ



町田友の会



## 楽しく学ぼう3R



町田市3R推進課



# 協賛企画

## 美術作品展示

町田かたつむりの家アートクラブ



# ホール企画

## 終活について考えよう

### ～終活の内容から最近のデジタル遺産の相続まで～

7月2日（金）10：30～12：00

NPO法人多摩FP研究会

講師：小松久男（ファイナンシャル・プランナー）



**【講演内容】** 終活でやるべき7つのこと 1. エンディングノート 2. お金の計画  
3. 老後の介護・医療 4. お葬式・お墓 5. 遺言書 6. 生前整理 7. よりよく生きる を解説するとともにデジタル遺産の内容とリスク、デジタル遺産の終活の具体的なやり方を紹介し、最後は前向きに生きる「老活」をお勧めしました。

**【参加者】** 23名（コロナ禍の中、雨の中ご参加いただきありがとうございました）

**【アンケート結果】** 大変満足+やや満足が100%と、とても好評でした。

#### 【アンケートの主なコメント】

- 予想していたより、ずっとずっと役に立つ内容でとてもよかったです。
- 知識や情報を教えていただいたというより、お仕事でも経験されたリアルなことも注意としてコメントしていただきとても役立ちました。
- これから大問題になるデジタル遺産への対応について大変参考になりました。
- 全般的なお話は、皆ある年齢になったら聞ける機会があればよいと思いました。
- 自筆証書遺言書の保管制度が創設されたことはよかったです。
- 妻の立場から、とても良い話をありがとうございました。思いやりの表れの講演心強くなりました。感謝します。
- 知りたかった内容を本当にわかりやすくお話しいただきありがとうございました。

#### 【次回のセミナー希望について】

- ・老後の生活資金作りについて。
- ・今回の項目でいくつかをもっと詳しい事例を挙げた企画があれば受けてみたい。

# 弁護士による相続セミナー

町田弁護士クラブ



7月2日(金)13:00~14:30

講師:廣田 智也(町田弁護士クラブ)

相続は、人生において多くの人が経験することがですが、何度も経験するものではありません。

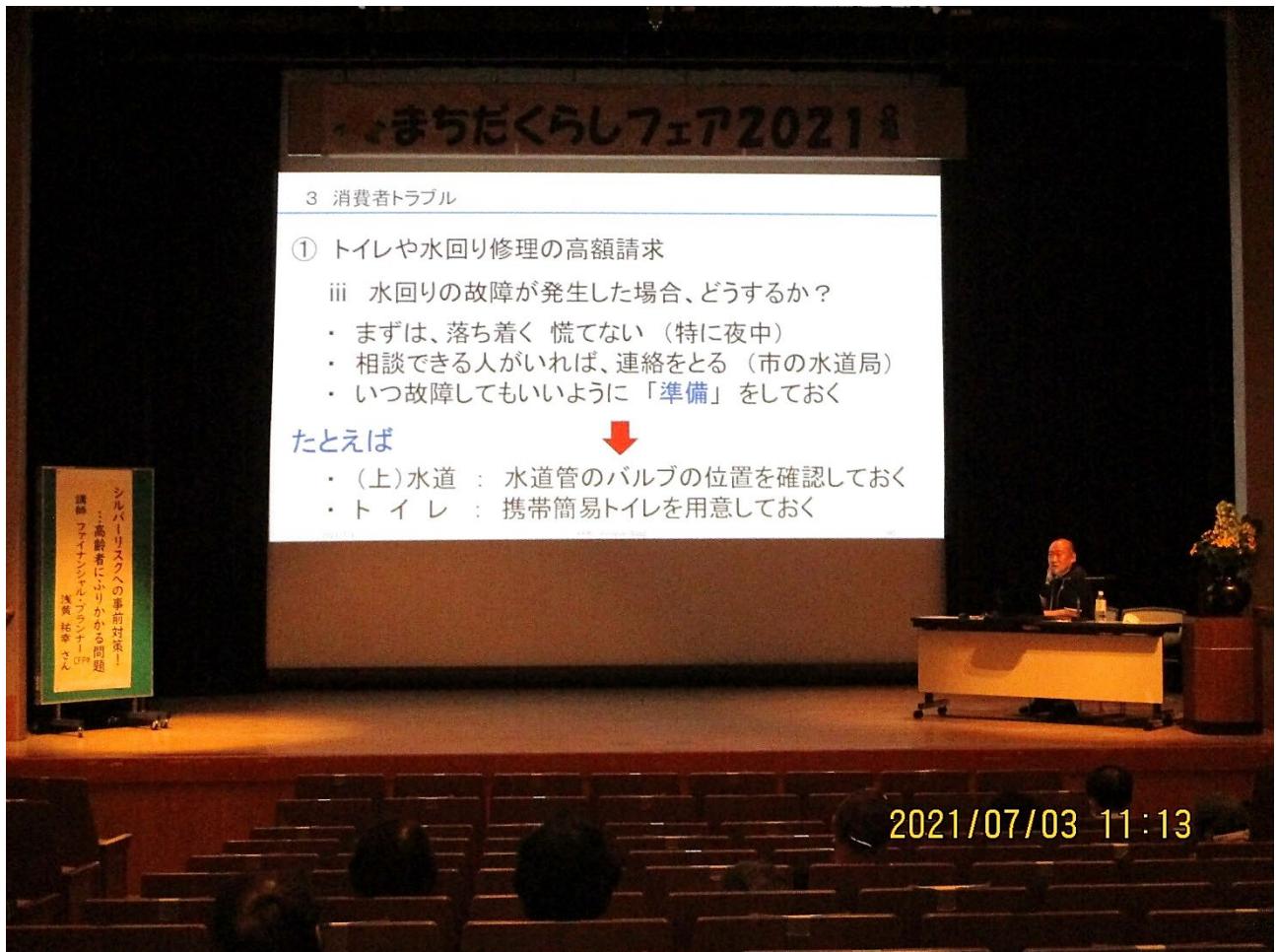
そのため、何から手を付ければいいのかわからないということで不安な方もいらっしゃると思います。

そこで、私たちは、相続手続の内容についてわかりやすくお伝えしたいと考え「弁護士による相続セミナー」というテーマで講演させていただき、講演では、相続制度の概要から遺言書の作成方法まで重要なポイントについてお話ししました。

講演終了後に、参加者の方からの質問をお受けでき、市民の皆様の関心の高い内容であったことを認識できました。参加者の方からは様々なお声もいただきましたので、来年以降に生かしていきたいと考えております。

# シルバーリスクへの事前対策！

一般社団法人成年後見普及協会



7月3日（土）10：30～12：00 講演会を主催しました。

テーマ：「シルバーリスクへの事前対策！」

～高齢者にふりかかる問題～

講 師：一般社団法人成年後見普及協会 浅黄祐幸

人は年齢を重ねると、色々な問題に遭遇します。それを「私には関係ない」と耳を塞ぐのか？それとも、時代に合わせるように頑張るのか？ 人によって対応が異なると思います。ただ、何もしなければ自身にのし掛かるリスクは重くなると言えます。そこで、今回の講演会では高齢者がリスクに対抗するためには意思能力が低下する前に相談者を見つける、もしくは成年後見制度の利用によって問題解決しましょうと提言しました。これから時代、認知症になる前に信頼できる人を見つけることはリスク対策として重要と言えます。

# プラスチックによる海洋汚染問題

～プラスチックごみの削減に関して私たちができるることを一緒に考えてみましょう～

消費生活センター運営協議会



7月3日（土）13：00～14：40

講師：東京農工大学教授 高田 秀重氏

プラスチックは、年間4億トンも生産されていて、そのうちの半分は容器包装であり、生産流通・消費・リサイクルの過程で、海洋に流れ出て海を汚染するとともに、地球温暖化の主要因にもなっています。海に流れ込んだプラスチックは、波や、紫外線を受けて微細化し、マイクロプラスチックになり、それを魚や貝が摂食して、最後には人間の体に入ってきます。マイクロプラスチックには、海水中の有害な化学物質が付着しやすく、捕獲された海鳥や魚類の胃などから、有害化学物質が相次いで検出されてきています。さらに近年、化学繊維の衣服の洗濯排水から繊維が下水処理をすり抜け、海に流出してマイクロプラスチックになっていることも分かってきました。

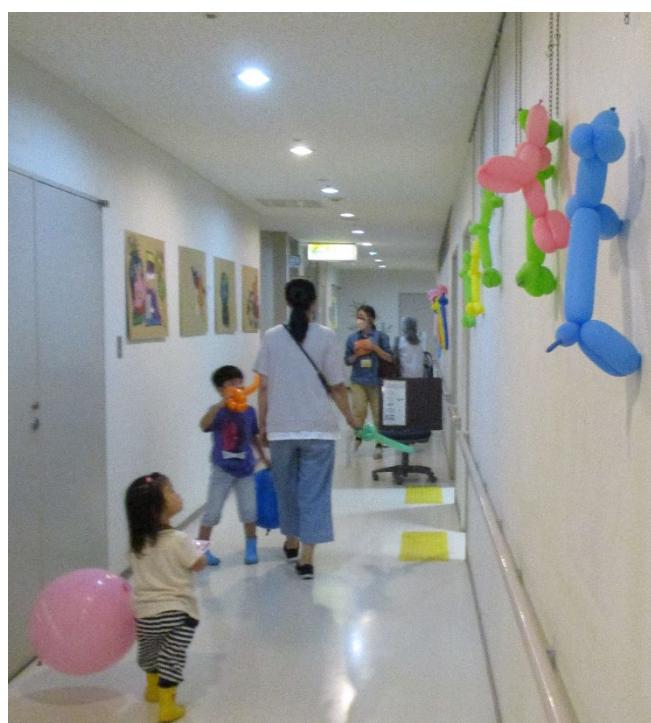
大量消費されたプラスチックは、大量にリサイクルされていますが、持続的ではありません。リサイクルには手間も、費用も、エネルギーもかかります。

3Rで一番大事なことはReduce（削減）です。特に使い捨てのプラスチックの使用を極力避けることです。まずは一人一人が身近な、レジ袋、ペットボトル、使い捨て弁当箱容器等々の使用を止める、断ることです。

2年前の2019年2月に、高田先生に初めて「マイクロプラスチックによる海洋汚染」の講演をいただき、自分たちが一市民として何から取り組まねばならないのかを考えさせられ、早2年経ちました。レジ袋の有料化をはじめ、まずは使い捨てプラスチックを減らそうという動きは着実に広がってきてているように思います、これからが正念場です。

## 会場風景

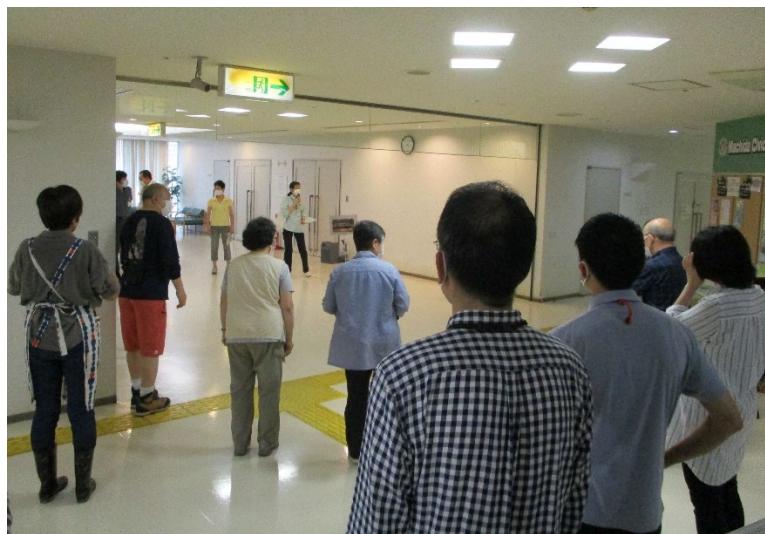




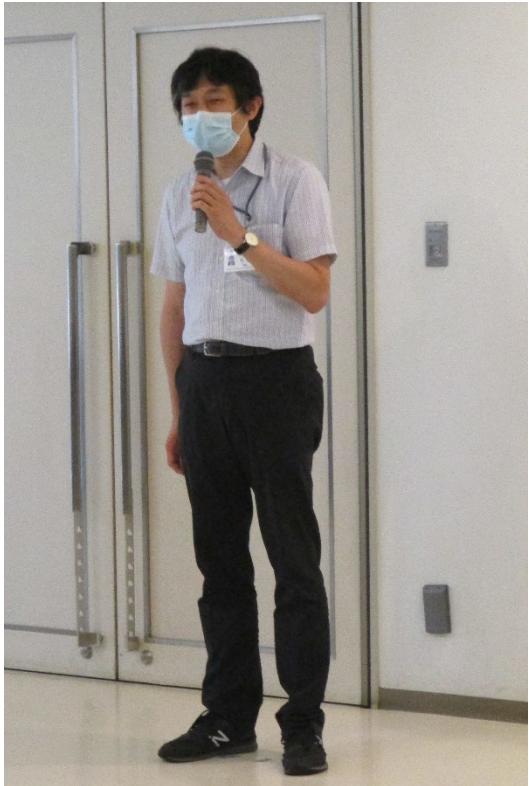
# 実行委員会



# 準備



# 閉会式



羽生消費生活センター所長



# まちだくらしフェア2021 第1回 実行委員会議事録

日時 2021年2月12日（金）

場所 町田市民フォーラム第2学習室 10:00~11:40

出席 実行の会・まちだ サロン手と手 新日本婦人の会町田支部 町田友の会

東京アジア応援計画 町田地域活動栄養士会 多摩南生活クラブ生協まち町田中央

コープみらい地域クラブまちだ平和 (一社)成年後見普及協会

町田市消費生活センター運営協議会 町田市保健所保健予防課

町田市環境資源部3R推進課 町田市学校教育部保健給食課 町田市生涯学習センター

次第 (個人名については敬称略)

1 消費生活センター 野澤所長挨拶

2 消費生活センター運営協議会 小林会長挨拶

接触しないような方法で開催できないか事務局と相談しながらパネル展示、講演会形式でできないか考えながら取り組んでいきたい。

3 各団体実行委員自己紹介

4 三役委員選出

・実行委員長 金田 (運営協議会)

・副実行委員長 木村 (町田友の会)

・書記 武井 (生涯学習センター)

昨年度のテーマをそのまま使う。第1回はこちらで開催、部会長、委員長は昨年度と同じアンケートについては企画庶務部会で検討する。

5 司会者交代 (事務局から実行委員長へ)

・日程、時間に関して意見交換し、日程は今まで通り2日間で10:00~16:00で決定

6 「くらしフェア開催案」について

(1) 開催日時: 2021年7月2日(金)・3日(土)

(2) テーマ: 「見つけよう! 明日を変えるくらしのヒント」

(3) 実行委員会開催方式

・基本リモートではなく集合の実行委員会を行う。出席が難しい方は書面で意見を書いて遠慮なく欠席してもらう。

・今後施設が使えなくなるということは仕方ない。細かいことは部会でメールや電話、ファックスで連絡を取り合って決めていければいい。部会がしっかりと個別に対応していく。

・実行委員会の日程については直前の実行委員会は必要ないのではという意見もあるので検討させていただく。

・実行委員会から参加団体に消毒を徹底するようにお願いする。

本当に心配ならパネル展示のみにして説明する人がいなくてもいい。

マスクやフェイスシールドをすることを統一で決めておいてその上で団体のやり方に任せること。

- ・入場時のことは次回検討する。（体温で何度以上だったら別室に行くか。体温計は団体が用意するのか。）

#### (4) 部会構成

- ・企画庶務部会長：浅黄（成年後見普及協会）書記：未定  
部会員（町田地域栄養士会・運営協議会・保健予防課・防災安全部・3R 推進課・保健給食課）
- ・広報部会長：長尾（東アジア応援計画・サロン手と手）書記：未定  
部会員（パルシステム東京町田中央委員会・コープみらい地域クラブまちだ平和・町田友の会・生涯学習センター）
- ・編集部会長：伊藤（多摩南生活クラブ生協まち町田中央）書記：未定  
部会員（新日本婦人の会町田支部）

#### (5) その他

- ・新型コロナウイルス接触確認アプリについて  
COCOAについてのご案内

7 事務局から

- (1) 参加団体票・参加内容票を未提出の団体は速やかに提出をお願いします。
- (2) 書記の方は実行委員会、各部会の議事録等を事務局に提出してください。  
締切：2021年2月26日（金）

町田市消費生活センター 担当：渡辺、大澤  
〒194-0013 町田市原町田 4-9-8  
TEL：042-725-8805 Fax：042-722-4263  
メール：[siminbu050@city.machida.tokyo.jp](mailto:siminbu050@city.machida.tokyo.jp)

◎次回は3月12日 10時～ 4F 第2学習室

# まちだくらしフェア2021 第2回 実行委員会議事録

日時 2021年3月12日（金）

場所 町田市民フォーラム第2学習室

出席 実行の会・まちだ、サロン 手と手、新日本婦人の会町田支部、町田友の会、東京アジア応援計画、町田地域活動栄養士会、パルシステム東京町田中央委員会多摩南生活クラブ生協まち町田中央、コーポみらい地域クラブ まちだ平和（一社）成年後見普及協会、町田市消費生活センター運営協議会、町田市3R推進課、町田市保健給食課、町田市生涯学習センター

次第

1 実行委員長挨拶

2 各部報告

① 企画庶務部会

管理体制について ホールの椅子は除菌スプレー（事務局用意）を事前にかけておく。

レイアウトについて パネルの配置について検討し、必要であれば休憩室にパネルを持っていく。おもちゃ病院の場所はまだ決まっていない。

一方通行になるようにコーンや帶を配置する。

アンケートは実施しない。参加人数はパンフレット数から算出する。

② 編集部会

部長 伊藤（多摩南生活クラブ生協まち町田中央）

書記 峯岸（新日本婦人の会 町田支部）

しおり 部数 500部、報告書 部数 200部

定例部会は3月12日は実施しない。次回は4月9日委員会終了後

③ 広報部会

テーマは「見つけよう！明日を変えるくらしのヒント」に決定。

今年度より予算削減のためチラシデザイン・印刷は事務局で行う。

3 事務局から

(1) 2021年度協力団体登録証の発行、ロッカー使用の申込みを受け付けます。

更新手続きをお願いします。2021年3月19日（金）受付開始

(2) 消費生活センター事業準備室の使用についてご希望の団体様は、2021年4月30日までに事務局に希望日と時間帯（午前・午後）をご連絡ください。

① 使用できない日：毎週火、土、日曜日と5月14日、5月19日、5月21日、6月2日、6月9日、6月11日、6月14日、6月16日、6月25日  
※上記の日以外でも使用できなくなることがあります。詳しくは事務局にお尋ねください。

②希望の時間帯が重なった場合は、譲り合ってのご使用をお願いいたします。

- (3) 「2021 団体テーマ・利用施設等一覧」の確認が済んでいない団体は、速やかに確認をお願いします。  
ホールの講演会、日時が重なっている団体があるので調整をお願いします。
- (4) 書記の方は実行委員会、各部会の議事録等を事務局に提出してください。  
締切：2021年3月22日（月）

#### 4 その他

- ・活動準備室は休憩室としては使わない。
  - ・和室 2 日 PM は空いているが開放しない。
- ◎次回は 4月9日 10時～ 4F 第2学習室

# まちだくらしフェア2021 第3回 実行委員会議事録

日時 2021年4月9日（金）

場所 町田市民フォーラム第2学習室

出席 実行の会・まちだ、サロン手と手、新日本婦人の会町田支部、東京アジア応援計画、町田地域活動栄養士会、パルシステム東京町田中央委員会、多摩南生活クラブ生協まち町田中央、コープみらい地域クラブまちだ平和、（一社）成年後見普及協会、町田市消費生活センター運営協議会、町田市保健所保健予防課【保健栄養】、町田市3R推進課、町田市保健給食課、町田市生涯学習センター

次第

1 ①実行委員長挨拶

②市民部4月期の人事異動に伴う挨拶

消費生活センター所長 羽生 謙五（はぶ けんご）

消費生活センター担当係長 高木 粧知子（たかぎ さちこ）

2 各部報告

①企画庶務部会

●東京家政大学は不参加、東京都計量検定所はパネル展示のみ

●会場レイアウトについて

・体温測定、案内スタッフは4~5人を1時間おきに設定

・4階おもちゃ病院等から3階の会場に入る場合は、誘導員1に伝えてバリケードから通常ルートに入る。（エスカレータ前に表示パネルを立てて誘導する。）

・スタッフ用休憩室は多目的実習室とし（荷物は多目的室実習室に置いて施錠）、来場者用の休憩室は活動準備室の左半分をあてる。（マスクを外す場合については基準を設けて注意を行う）

なお、活動準備室（右半分）にて作業を行う団体はテスト室から出入りするものとする。（部屋の真中は仕切って区画する）

・今年のくらしフェアでは販売は一切なしとする。

●わくわく小道について

・絵画の展示（かたつむりの家に事務局確認）

・フーセンアート；企画庶務部で作る。手に触れないように天井に飾り、希望者にはあげる。

●体温測定について

受付2台、おもちゃ病院1台、予備1~2台

手首測定、37.5°C以上は、椅子に座ってもらい休んでから再測定する。

37.5°C以上は入場制限とする。

スタッフは各自、家で検温してくる。

●入場制限について

チラシにマスクの着用、検温へのご協力を記載する。

●講演会のスケジュール

10：00～11：30、13：00～14：30 弁護士協会に7/2 午後に要請（事務局）

●ホールの消毒

午前、午後講演前に次亜水で椅子を拭く。手すりも拭く。

●マスク着用

出来る限り会場内はマスク着用の表示を目立つところ（入口やエレベーター前）に提示する。

●各団体の椅子の数を再確認する。

椅子が二つ必要かどうか確認し、1つで良いようなら椅子1とする。

役割分担…役割分担表1～48のうち、一つの団体に1つは必ず入ってほしい。  
大きい団体は2～3入ってほしい。次回までに決定することとする。

② 広報部会

チラシ原案について

原案を回覧し、意見を募る。

- ・「ご来場の際はマスク着用、検温、消毒にご協力ください。」と入れる。
- ・日にちをはっきりとわかるようにする。
- ・裏面に展示・イベントの案内を入れる。
- ・場所部分4Fを小さめに入れる。

③ 編集部会

3月12日は実施せず。

3 事務局から

(1) 体温計について

くらしフェア当日に使用する非接触体温計が不足しています。当日お貸しいただける団体は事務局までご連絡ください。

- ・3R推進課…1台可能。

(2) 「2021団体別テーマ・利用施設等一覧」の最終確認について

ポスター等の作成に使用しますので、内容をご確認ください。修正がある団体は2021年4月19日（金）までに事務局にご連絡ください。締切後の修正はポスター等に反映できないのでご注意ください。

(3) ホール使用申請書について

ホールを利用する団体は「町田市民フォーラム使用計画書・点検書」（ピンク色）を2021年5月14日（金）までに事務局に提出をお願いします。

(4) 実行委員の変更について

年度の切り替えに伴う実行委員の変更については、速やかに事務局までご連絡ください。

(5) 消費生活センター事業準備室の使用について

ご希望の団体様は、2021年4月30日までに事務局に希望日と時間帯（午前・午後）をご連絡ください。

- ① 使用できない日：毎週火、土、日曜日と5月14日、5月19日、5月21日、6月2日、6月9日、6月11日、6月14日、6月16日、6月25日  
※上記の日以外でも使用できなくなることがあります。詳しくは事務局にお尋ねください。
- ② 希望の時間帯が重なった場合は、譲り合ってのご使用をお願いいたします。

◎次回は 5月14日（金） 10時～ 4F第2学習室

# まちだくらしフェア2021第5回実行委員会議事録

※第4回実行委員会は書面開催のため資料送付のみ

日時 2021年6月11日（金）

場所 町田市民フォーラム第2学習室 10:00~11:40

出席 実行の会・まちだ、サロン手と手、新日本婦人の会町田支部、町田友の会、東京アジア応援計画、町田地域活動栄養士会、多摩南生活クラブ生協まち町田中央、コープみらい地域クラブまちだ平和、（一社）成年後見普及協会、町田市消費生活センター運営協議会、町田市保健所保健予防課【歯科保健】、町田市保健給食課、町田市生涯学習センター

次第

1 実行委員長あいさつ

先月は緊急事態宣言の為、この会場を借りられず実行委員会を開くことができなかつたので、今日しつかり決めて2021年くらしフェアを成功させていきたいので皆さんご協力をお願いします。

2 各部報告 →省略

3 事務局報告

- チラシを増刷したので各団体さんお持ちください
- 町田市中央地区商業振興対策協議会でのくらしフェア宣伝協力のお願いについて（6/17予定）
- 参加型イベント申し込み状況について

6/10までの申し込み状況

自分の体は自分で守る整体体操 6名

夏物おしゃれ着の手入れ 申し込みなし 保育申し込みなし

シルバーリスクへの事前対策！ 6名

プラスチックによる海洋汚染問題 6名

本日参加していない団体には別途伝えます。

6/23がイベシス申し込み最終日で、翌日か翌々日に事務局にリストが届きますので、事務局から報告します。6/23以降は人数に空きがある場合事務局に問い合わせがあれば受け付けて団体さんに連絡します。

団体さんに直接申し込みがあった場合はその都度事務局に連絡ください。

• 受講者名簿について

個人情報のため、イベント開始前に事務局からお渡しします。

イベント開催中は紛失等ないよう管理をお願いします（コピー不可）。

イベント終了後、事務局に名簿の返却をお願いします。

• イベント飛び入り参加者の対応について

当日の参加希望者は、定員まで入っていただいて結構です。

その際感染症対策のため、氏名、住所（番地まですべて）、連絡先電話番号を聴き取り、イベント終了後名簿とともに事務局に提出してください。複数人の場合は代表者の氏名、住所、連絡先電話番号を聴取し、同行者についてはお名前だけで

結構です。

- ロッカーの使用について

7/1 から 7/3 まで利用可能です。希望者は事務局まで。

※貴重品は入れないようお願いします。

- 避難経路について

受付脇に掲示します。ご確認をお願いします。

- 荷物の搬入について

7/1～7/3 の間、市民フォーラム裏手にある荷捌き場から搬入できます。長時間の駐車は不可のため、短時間の利用をお願いします。

また、7/3 の 18 時以降はチェーンがかけられ車が出られなくなりますのでご注意ください。

- 反省会の会場について 7/3 0 (金) 10:00～ 4階第2学習室

- (広報部会より) チラシは各団体お持ちいただいているが、他に必要であれば事務局に問い合わせていただいて必要枚数を各々お持ちください。提示していただける場所があれば掲示可能です。数に限りがあるので無駄のない配布の仕方をお願いします。

関係者への案内状発送は本日行います。

#### 4 協議事項

25日の実行委員会はなし。企画庶務部会は 6/25 集まりレイアウトや説明の段取りを行います。

→その後、集合時間や開始時間などの連絡事項を事務局から皆さんにお伝えする。広報部会は本日で終了。

編集部会は内容に変更があれば順次行う。

#### 5 その他

- パルシステムさんが参加を見合わせるとのことです。団体別テーマNo.10 は参加中止です。レイアウトからは既に消えていますので確認をお願いします。

- レイアウト図を各団体で確認してください。

- フォトスポットを 4か所設けました。

- 基本的に一方通行なので逆走する人のないように皆で気を付けてください。

- 入口の人はマスク着用を義務づけてください。(正しいつけ方を)

- スタッフと来場者の見分けがつくようにスタッフはフェイスシールドを各自で用意してください。(フェイスシールドのストックは若干事務局にあります。忘れた方は事務局に)

・役割分担について。7/2はマスが埋まっている。7/3空白のところ、ご協力をお願いします。

#### ☆退場ルートについて

エスカレーター脇の通路だけ一方通行にならない。今回は4Fから来る人については新たな入場者となるので注意してください。エスカレーター前にルートに従うように指示の看板を掲示します。

(意見) お帰りの人はエスカレーターで4Fまで上がっていただいてから4Fのエレベーターで1Fまで降りてもらってはどうか。

⇒掲示の位置を(エスカレーターの方へ誘導するように)変える必要があるので、現地を見て可能かどうか検討し、最終的に事務局から団体へ連絡します。

基本エレベーターは使えないが、足の不自由な人やベビーかーを使っている人にはMP2の人に判断してもらい、エスカレーターを使ってもらうこととしています。

・かたつむり展示のところは「わくわく小道」。

・説明員各1人で会話しないということになっているが、その辺りのルール決めは? 講演会が終わった後①から順に一方通行になるので①のところに人がたまる可能性がある。

⇒講演会終了後は展示をすでに見ている人も一度はぐるっと回ってお帰りくださいと講演会時にアナウンスが必要。順路を守ってもらうことを各参加団体にしっかりと確認をする。

・栄養士会で栄養ワンダーに参加することによってキウイフルーツを1人2個もらえることになり栄養士会としてはキウイフルーツを配りたいがどうでしょうか。500人分で1000個手配できます。

→とても残念だが食べ物を配布することは今回できないのでお断りする。

(編集部会より) 報告書の締め切り日が7/30ですのでよろしくお願いします。写真はこちらで撮影するので文章のところをメールで送ってください。(各団体での写真も可)

・(事務局より) 準備日7/1は10:00集合となっていますが、事務局から改めて連絡します。チラシで周知協力ををお願いします。

※ 書記の方は実行委員会、各部会の議事録等を次回の実行委員会前日までに事務局に提出してください。提出方法は、持参、FAX、メールいずれでも結構です。

町田市消費生活センター 担当:高木、渡辺

〒194-0013 町田市原町田4-9-8

T E L : 042-725-8805

F A X : 042-722-4263

メール: [siminbu050@city.machida.tokyo.jp](mailto:siminbu050@city.machida.tokyo.jp)

## まちだくらしフェア2021第6回実行委員会議事録

日時 2021年7月30日（金）

場所 町田市民フォーラム第2学習室 10:00~11:20

出席 実行の会・まちだ、サロン手と手、新日本婦人の会町田支部、町田友の会、東京アジア応援計画、町田地域活動栄養士会、多摩南生活クラブ生協まち町田中央、コープみらい地域クラブまちだ平和、町田市消費生活センター運営協議会、町田市保健所保健予防課【歯科保健】、町田市3R推進課、町田市保健給食課、町田市生涯学習センター

次第

### 1. 実行委員長挨拶

次年度のことも話し合いをしていきたい

### 2. 各部報告

- ① 企画庶務部会…議事録参照してください。
- ② 広報部会…議事録参照してください。
- ③ 編集部会…これから作業します。報告書出していない方は提出をお願いします。

### 3. 事務局報告

- ・今年の入場者数 430人 (7/2: 200人、7/3: 230人)
- ・一昨年の入場者数 1,000人 (7/5: 475人、7/6: 525人)

天候的に良くなかったこと、展示中心だったことを考えると悪い数字ではない。

### 4. 協議事項

#### ① 反省、まとめ（各団体から）

・(コープみらい) 店舗でチラシを掲示と持ち帰り用で置いてもらった。前日準備のところで年配者が多いので机やボードの数とか場所が大きく書いて見られたらよかったです。講義をしてくれた高田先生が展示を見てくださり「高エネルギー、大量消費はやめましょうがいいね」とアドバイスをいただきました。専門家の方の話を聞いてよかったです。ブースに来てくれた人は少なかったのですが、福島に実家や親戚がいる、息子が働いてる等と話ができたり、コロナやオリンピックで原発の今が伝わってこないので展示してくれてよかったですという言葉をいただいて、また頑張ろうと思いました。

・(東京アジア応援計画) まず今回来場者は少なかったのですが、いらした方と代表が直接話をすることができまして、去年今年と援助活動ができていないのですが、これまでの活動報告ができたことはとても良かったと思います。そしてボールペンの寄付につきましてはチラシ、しおり、地域情報アプリのピアッザに掲載していただいたこともありますして想像以上の寄付がありました。終了後も事務局に届けてくださっています。とても感謝しています。ありがとうございました。

・(サロン手と手) 整体体操ですけれどもあつという間に定員に達しました。皆さんやはり体の事を気にしていることが伝わってきました。いらした方はこの後も続けたいと言ってくださったの

ですが私たちも定員を半分にして実施しておりますのでお断りするような状況になりました。また機会があつたら新しく参加される方にいらしていただけるようにしたいです。

・(町田友の会) 「地球をまもるのは私たち」というテーマで展示しましたけれども、ちょうど高田先生の講演会があつてその後ご覧いただいて「すぐにできることではなくみんなで地道に努力してできることだから。広めていくことって大切ですね。」と言ってくださったことがとても心に残っています。皆が頑張ったことはいらした方に伝わったのではないかなと思います。

・(生活クラブ生協) 町田中央の委員長から「各ブースでも生活に役立つ様々な情報がたくさんありました。実行委員会の皆様におかれましては感染症対策をしながらの準備と開催本当にお疲れ様ありがとうございました。」とメールをもらっています。入場者は多くなかったのですけども換気がありできていなかつた、蒸し暑かった感じもあり、後から考えると心配でした。

・(新日本婦人の会町田支部) 広報活動ができなかつた。各団体ではしていたと思うが全体的なものができていなかつたから入場者が少なかつたのでは。

コロナ禍というのと予防接種の時期に当たつていたというのもあります。早くコロナが収まってくれればいいなと思っています。

・(町田市保健所保険予防課) 今回初めて参加させていただいた皆様の熱量がすごいなというのを感じました。あとは来られた方はやはり意識の高い方が多いのでなかなかかかりつけの歯医者さんの話をしても「歯はないからいいよ」とか言われてしまうことが多いのですが「かかりつけありますよ。4か月に1度行っています。」や「クリーニングしています。」という人が多かつたので、後は歯があるのだったら食べるための筋肉を守ってくださいね、という次の段階の話ができたということで、皆さん意識が高いというのをとても感じました。ありがとうございました。

・(町田地域活動栄養士会) 今回はコロナ禍の中なので、きっちとした対策が必要で一方通行にしたことによって皆さん色んなブースを回っていただき良かったのではないかということ、もう一つはフォトスポットを4か所設けたことも良かった。栄養ワンダーに参加したのですが協賛業者のキウイフルーツが参加者に配れなかつたのはとても残念でしたが、スタッフの方たちに配つたことによって、ブースに来ていただいた栄養士活動の理解が少し深まったのかなと。もしできれば来年度以降もそういうものに参加しながらやっていきたいなと思いました。

・(町田市生涯学習センター) いつも展示なのですが、今回は七夕のねがいということでまなびテラスの学習者の願いを展示しました。動画も流すことができ周知に繋がつたと思います。生涯学習センターとしてチラシでお母さんたちにくらしフェアを紹介しましたが、保育付きを申し込まれた方がいなかつたのはとても残念に思います。せっかく保育付きがあるので小さいお子さんを持ったお母さん達にもくらしフェアに来ていただきたいなと思いました。

・(町田市保健給食課) 初めて参加させていただきました。町田市の小中学校の給食をPRさせていただいたのですが、感想といたしましては例えばなのですが、中学校給食を全員給食に切り替えるのですが割と年配の方の方が「今度全員給食になるのよね」とご存じなのですが、対象になる乳幼児や小学生をお持ちになる保護者の方は「え、そうなのですか」という感じだったので、良いPRの場を提供していただきましてありがとうございました。皆様お疲れ様でした。

・(3R推進課) 每年参加しているので来場者が少なかつたのが残念だったのですが、ゴミとか環境に意識の高い方が多いので、じっくりお話する、情報交換のできる良い場になりました。講演会を環境資源部としての良い勉強の場として活用させていただくように私たちも府内でアピールできたらと思いました。広報と宣伝の仕方なのですが3R推進課としても悩んでいるところなので

すが私たちがうまくいったケースというのはチラシを置いておくのではなく、直接渡すということ。夏休み前に小学校で全員に配るとか、地道にやっていかないとこれからは広報だけでは集客が厳しい。私たちも今模索しているので情報が共有出来たらと思っています。

・(運営協議会・遠藤) 2日とも雨に降られたというのは初めてでした。ただコロナのせいや雨のせいもあるのですが、それなりにゆっくり見てもらえたかなと思っています。

・(運営協議会・福岡) 非常に広報まちだの扱いが小さくてセンターだより特集号も無くなつて苦労しました。最初に色々な講演会などの受付が始まっても人数が伸びなくてどうしようと思っていましたが皆様の地道な声掛けにより最終的には高田先生のお話は半数の定員ではありますがその定員に近い集客ができまして努力がとても大事なのだなと思いました。ただ広報すればいいってことではない。運営協議会としてはそれなりの成果が出たかなと。パネルにしても私たちが実際に調査した結果を出す、他所から引っ張ってきたデータをそのまま出すのではなくてね。実際やってみてこうでしたよというデータを出すことで市民の方とも話がしやすかつた。説得力があつて良い発表の場となつたと思っております。それから全体的なところで、まず時期の問題で意見が出ておりました。7月の金土でこここのところ開催しておりますけれども、この時期は梅雨の終わりにかかっていて雨が多い。土日がいいのでは、という意見もありました。夏休みの時期であると子どもも一緒に来ることができて良いのではないかという意見がありました。広報の仕方は課題ですよね。今年初めて運営委員になった人は、広報の運営委員募集の記事を見て応募して来ていますが、くらしフェアを知らないという人がほとんどです。去年まではセンターだより特集号を出したりしてかなり広報はされていたという思いがありますが、どこが悪いのでしょうか。来場者の今年初めて来たという人の言葉でもう何十年も前から同じ言葉を聞いています。それは「私はもう何十年も町田に住んでいます。この催しは毎年やっているのですってね。私は全然知りませんでした。私今年初めて来ました。こんな良い催しを何故もっと宣伝しないのですか。」と言う言葉です。今年もその言葉を聞きました。私たちは精一杯やっているつもりなのだけれども市民に届いていないということなのですよね。何かを考えていかなければいけないと思いますがなかなか思いつきません。若い人がFacebookに載せてくれた。でもそれで1名いいねがついた。Facebookを皆の目に止まるようにしなければダメですよね。学校などでチラシを配って講演会も子ども達にも聞いてもらいたいという意見も出ました。ただ全体的にみて、あの時期に滑り込みでできたということは良かったと思います。今だったらできない。来場者は例年の半数だったということですが、それで密にならずに一方通行も協力してできました。これからは私の意見ですが、来年に向けてこここの会場の使い方も変わってきます。ロッカーコーナーが使えないとか悪条件が重なります。考えていかなければならぬ。コロナも多少は落ち着いても規模は縮小してせめてフェアを繋げていくということに目標を持っていきたいと思います。あまり密になつてもいけないという事で、各団体にパネルボード1枚、机1つということでご協力いただいたのですが、これで良かったと思います。少なくともここ何年かはこういう形でやつていった方が良いと思います。そうすると今年は家政学院の学生さんも来ないですし若い人が来なくてどうなるかと思いましたが、割とすんなりできたのは数が抑えられたからだと思います。だからこの状況を少し来年以降も何年かは続けてやつていきたいなと思いました。会場も工夫してボードを裏表使えるように、例えば壁に沿つて置くのではなく真ん中に置けば裏表使えますよね。5枚のボードで10団体が使えるわけですよね。会場作りを工夫して少ない労力でやっていくことも考えていかなければいけません。それから来場者は少なかつたけれども講演会を聞いてくれた人に

はこちらの思いは届いています、ということをお話したいと思います。

・(運営協議会・小林) 今福岡さんがほとんど言ってくれましたので、私の思いだけ伝えさせていただきます。10月11月頃コロナの状況をどうみていくのか開催のあり方を根本的に考えようということで運営協議会と事務局とで相談しました。非接触(物販をしない、飲食しない)を前提にして最低限度のそれぞれの団体の活動をきちんと伝達できるパネル展示、それから講演会。講演会は一方的なお話になるわけですからそういう2つの方式でやろうと決意して進めてきたわけです。1月のコロナの状況をみても実行委員会は当時開けない、開かなくともそれならできるのではないかという確信のもとに進めて参りました。ただ、そうは言いながら、また8月にこのような拡大になると誰も思いませんで、例えば1ヶ月遅れていれば開けなかったと思います。本当に誰かが裁いてくれた、そういう思いがしております。各団体の皆さんのがんとかしてやろうという意志のあらわれが出たのではないかなと思います。今後も難しい状況は続くんだろうと思いますけれども今年なんとか知恵を絞ってできたということは非常に大事なことと思うし、長い45年の歴史をちゃんと繋げました。これ以降のことについてはこれからしっかりと相談してなんらかの形で引き継いでいけるように検討をお願いしたいと思っています。たしかに、広報の在り方というのは皆さんの関心があったわけですけれども、運営協議会の中でも必ずしも特集号が全てではないというデータが出ておりまして我々講演会のアンケートを見ても結局友人からの情報で知ったという人がかなりいますので皆さんSNSを駆使して伝達されていますから今後はいかにそれぞれの団体で各市民に対して手渡し、又はお話することをベースに考えていかざるをえないのかなと思います。3Rさんが言ってくださいましたように学校など広く公共の場を活用させてもらうことを考えております。開催できたことは皆さんのおかげと感謝しております。ありがとうございました。

(実行委員長) 来年度に向けてこういう風にやらなければいけないとわかつてき感じが致します。福岡さんと小林さんにしっかりと守ってもらったなと思いますが、運営協議会の中でもなぜ7月にやるのかという声が出ていたのです。昔は10月にやっていました。10月がなぜ7月に変わってきたかの歴史を運営協議会の中で福岡さんがお話してくださいました。ただ先ほどもありましたように若い人たちが少なかった、もう少し若い親御さん、お子さんにも聞かせたい内容だったと思うのです。なので、7月だとやっぱり参加が難しいのか、お子さんが夏休みの時の8月にはできないのかというのが運営協議会の中で意見が出ました。来年度について、というところで皆さんの意見をお聞きしたい。他に、反省に加えることがありますか。

・一方通行でぐるっと回ってきて3Rさんのところで割りと活発な感じで話をされて特に講演会の後、そのままエスカレーターで降りていかれる方が多くて真ん中のところに結局行かない感じになってしまったので、来年はロッカーコーナーが使えないということでどうなるかわからないのですけれども、やっぱり講演会が終わった後に真ん中のところに行ってから一通り回れた方があんとなく皆全体を見ることができたのではないかなと思いました。講演会から出てきてエスカレーターがあつたら帰るつもりの人は「順路こちらです」と言っても行かないかなと思いました。

(実行委員長) 一方通行に関しては意見があまり出てこなかつたのでどうなのかと思っていたのですが、講演会に来た方はそのまま帰ろうとするので、回ってくださいねと誘導はしているのだけれども、「トイレに行きたいから」と言ってトイレに行こうとしてそのまま帰るとか色々あります

したので、来年度に向けての課題かなと思っております。

(事務局) ①来年度ロッカーコーナー、市民ホールの建て替えの関係で市民ホールの仮設の事務所をロッカーコーナーのところに一部移転をしたいという話がありまして、そういう用途に使うよ、という話が今来ています。ロッカー自体は使えるのですが、ロッカーを前面に出して後ろのところを事務所のスペースとして使いたいということでそれが再来年の秋までなので少なくとも次回のくらしフェアはそこが使用できなくなってしまいます。②4階の行政会議室と呼ばれている会議室があったスペースを社協さんが使うことになって、そこが無くなつたことと、普段おもちゃや病院が入られているボランティアセンターの活動室がちょうど我々がくらしフェアをやっている時期に事業の準備で使うということでそのところがおもちゃ病院で使えなくなつて(今年はたまたま視聴覚室が開いていて3階に入っていたのですが、)来年度以降おもちゃ病院で参加いただく時はスペースを考えなければいけない、ということがありまして、福岡さんの話と繋がってくるのですが、今回のコンパクトにまとめたものをベースにしてプラスアルファでどんなイベントができるかという風な方向の考え方になるのかなと。準備をする流れとしては多分逆になつてしまふので大変だと思います。準備って下から積み上げていって最終的に完成という形になるのですが、今の話は他に何ができるかというので準備のあり方とは逆を行く考え方なのですが、実際にはそういう事でないと。今感染者が増えていますけれども一時期夏になつたら収束するのではないかという予想のもとにイベントができるのではとやってきて、今こういう状況なので今回も滑り込みで開催できたというラッキーな侧面もあるので来年については引き続き慎重にやっていくようになるのかなと事務局の方は感想を持っております。ロッカーコーナーは今年4団体が使っていましたが来年度は全くそこが使えなくなります。今年はロッカーコーナーを展示スペースにしたのでロッカーコーナーにあった什器を反対側のところに寄せたのですが、逆にもし全部やっていいですよという話になった時には、パンの販売・野菜の販売に入つてもらつたこともありますし、家政学院の学生さんも実習に入るという話になると嬉しい悲鳴というか、どうやって皆さんに入つていただくの?と皆さんに考えてもらわなければならなくなるのです。そういうことも含めていずれにしても展示スペースについてはできるだけコンパクトに、っていうのがどっちに転んでもそうなつてしまうのかなという印象は持っています。

(実行委員長) 今年よりも使えない場所が増える、今年よりももっとコンパクトになりますよ、という話です。わくわく小道で心配する必要はなくなります。今まで暗いということで工夫してやっていたが、ギリギリまで活用することになるかもしれません。

## ② 来年度について

1. 実施する・しない⇒挙手（全員一致で実施する）

2. 実施期間

・先ほどの話を踏まえると7月末にすれば子育て世代を取り込めると思います。

夏休みの前に宣伝のチラシがたくさん配布されます。7月初めだと金曜日は子育て世代は来ることができない。子育て世代の参加を巻き込むのであれば7月終わりはアリかなと思います。

・運協の主催する夏休み子どもイベントはすぐに埋まりました。夏休みに子どもたちをどのように遊ばせるかを親御さんたちは悩んでいます。もしできるのなら7月末の金土で行うのはどうですか?7月29, 30日になりますが。

・リーフレットが配布されるのが7月13日だったと思います。方向としては学校に配るというのと各市民センターに置きます。そのところは調整が不可能です。先にセンターで見つけた

お母さんはパッと申し込みますが学校が配布するタイミングは学校に因るので子どもが家に持つて帰ってきた時は「いっぱいです。」みたいなこともあります。7月末、29、30ならば大丈夫かもしれません。

・運協さん主催の夏休み子ども教室は7月28日。逆算して7月14日～の申し込み開始でもギリギリ。それより早い日になってしまふと実質夏休み子どもフェアのパンフレットは厳しい⇒7月29・30の金・土（2日間）

3. 日数：2日間

4. 時間：今年と同じ10：00～16：00

5. その他：広報について 小学校の冊子に合わせる。東京都のくらしフェア東京に登録する（東京都のFacebookに掲載される）金土にした理由は？1回目から金土である。昔は働いていた人が少なかった。今年も若い人を見ていると土日働いている人も土日はやることがたくさんある人が多い。⇒金土とする。

## 5. その他

・東京都のくらしフェスタ東京に登録するということですが、運営協議会は1年を通して活動しているので「くらしフェア」というのでも良いし何か独自でSNSを立ち上げることはありますか。⇒広報部会より、今細々と地域情報アプリ ピアッザを使用してくらしフェアも載せてあります。ピアッザの町田の登録は600位。紫の猫「ボラン君」で登録しています。

・フォーラムの建物の入り口の掲示板にフェアが始まる何か月も前から掲示をしてほしい。ポスターができていなくても、文字で「○月○日くらしフェア開催」と掲示してはどうか。ポスターができたら差替えれば良い。

⇒前向きに検討します（事務局）

・来年度の第1回の実行委員会で日にちの提案がありましたと理由と一緒に引き継ぎを行います。

・広報部会で毎年町田市議会議員、近隣の消費生活センター、元運営委員に案内状を出しておますが、元運営委員に関しては広報部会では出す必要のある人といらない人の判別がつかないので、今後は運営委員会の方で一度リストを確認してから、広報部会に渡すという形にします。⇒了承を得る。

# 企画庶務部会活動報告

## (1) まちだくらしぐふえあ2021企画庶務部会編成団体

- ・町田市消費生活センター運営協議会
- ・(一社) 成年後見普及協会
- ・町田地域活動栄養士会
- ・町田市保健給食課
- ・町田市保健所保健予防課（栄養・歯科）
- ・町田市防災安全部
- ・町田市環境資源部3R推進課

部会長：浅黄 ((一社) 成年後見普及協会)

書記：原 (町田地域活動栄養士会)

部会開催日：実行委員会後およびフェア直前に開催

## (2) 活動報告

### ① 第1回企画庶務部会（2月12日）

- ・部会長：浅黄、書記：原にて決定
- ・新型コロナウィルス感染拡大防止の管理体制を検討
  - i) スケジュール管理（当日、スタッフの集合時間、講演会時間配分など）
  - ii) 会場内の順路は一方通行とし、誘導員（案内）の配置
  - iii) 衛生管理として、体温計、アルコール消毒の必要数の用意
  - iv) 各ブースの説明員、スタッフはマスクとフェイスカバーを着用
- ・アンケートは実施しない、来場者人数はしおりの数から算出

### ② 第2回企画庶務部会（3月12日）

- ・会場レイアウト（ブース配置、順路など）について（案）を基に検討
  - i) 誘導員（案内）および体温計測係の配置人数と担当時間割を検討
  - ii) スタッフ用休憩室（多目的実習室）と来場者休憩室（活動準備室）の部屋を割当
  - iii) 来場者の体温計測について、設置個所を検討。  
体温が37.5°C以上の方は入場制限する。なお、各団体のスタッフは自宅計測とする。
  - iv) 講演会のスケジュールおよびホールの消毒方法について検討
- ・チラシ作成の際に、マスク着用および体温37.4°C以下の方のみ入場可能との表記を編集部に依頼する。
- ・わくわく小道については昨年同様、絵画の展示（かたつむりの家）とフーセンアートにて飾り付けを行う。

### ③ 第3回企画庶務部会（4月9日）

- ・会場レイアウト（ブース配置、順路など）について（案）を基に検討
  - i) フォトスポットの設置を行う。 フーセンアート等を用いて作成する。
  - ii) アルコール消毒の設置場所を決定。なお、児童用にスプレータイプを用意する。
  - iii) 入口に体温、マスク着用の禁止事項を掲示して来場者に注意喚起を行う。
- ・前日準備について検討
  - i) くらしフェア前日（7月1日）午前：会場全体準備、午後：各団体のブース準備  
その後、フーセンアートの作成
  - ii) 前日に荷物搬入する団体は多目的実習室へ搬入とする。（施錠して対応）

④ 第4回企画庶務部会（5月14日）

- ・新型コロナウィルスにおける緊急事態宣言延長措置のため中止

⑤ 第5回企画庶務部会（6月11日）

- ・会場経路について最終確認 なお、講演会参加者のトイレについては適宜対応とする。
- ・購入物品の確認 模造紙、フーセン 200 個、養生テープなど事務局に依頼
- ・第6回企画庶務部会（6月25日）作業内容について確認
  - i) 入口、通路の掲示物（注意喚起、一方通行など）の確認、作成依頼
  - ii) フォトスポットのアイデアを各自検討し提案（大人用2箇所、子供用2箇所）
- ・前日準備（7月1日）について、企画庶務部会は9:30に集合（他は10:00集合）

⑥ 第6回企画庶務部会（6月25日）

- ・各ブースに掲示する番号と団体名を前日までに印刷、切断
- ・各部屋、通路案内などの表示の必要箇所を確認し、印刷を事務局に依頼
- ・原則、退場の際はエスカレーターを利用してもらうが、足の悪い方、車いすなどを使用している方についてはエレベーターへと誘導することをスタッフ一同にて共有する。
- ・前日準備（7月1日）として、パネル・机・椅子の配分について、事務局に依頼
- ・開会式、閉会式はホールからロビーへと変更（来場者の入場管理のため）
- ・フォトスポットは以下の4つとする。
  - i) 天使の羽（子供用） ii) 風船（大人用）
  - iii) 身長計（子供用） iv) マチ子さん（大人用）
- ・前々日準備（6月30日）は実施しない。

⑦ くらしフェア終了後の片づけ（7月3日）

- ・使用したパネル・机・椅子などの用具の片づけ
- ・案内板、順路表示などの掲示物を整理・収納

（3）企画庶務部会の仕事内容

- ① コロナ禍ということもあり、例年とは異なる対策が必要となり会場レイアウトの作成には

多くの時間を要した。例年、会場の順路を決めて来場者は自由に行動されたが、今年は区画して一方通行とすることで順路通りに見てもらうことができた。結果として、来場者には各団体のブースを見逃すことなく回ってもらうことができた。

- ② 今年はブース間のスペースを確保するため、各団体に割り当てるパネルは1枚とした。また、電源が必要な団体についてはコンセントの近くに配置するなどの配慮をした。
- ③ 来場者には会場をブースの番号通りに回ってもらうため、案内板や順路・矢印などを事前検討し準備する。(今年は、逆走防止のため床にも矢印にて表示を行った)
- ④ 前日準備までにパネル・机・椅子の数量を把握し、移動については事務局と入念な打合せを行う。また、くらしフェア終了後に移動した通常展示物の配置の確認記録も必要となる。
- ⑤ 新たな展示物として、今年はフォトスポットを企画した。来場者を案内した際には比較的好評であった。

# 広報部会活動報告

第1回部会（2月12日） 実行委員会終了後

① 部会編成団体

- ・パルシステム東京町田中央委員会（草野）
- ・コープみらい地域クラブまちだ平和（石井）
- ・町田友の会（木村）・町田市生涯学習センター（武井）
- ・東京アジア応援計画、サロン手と手（長尾）

② 部会長・書記の選出および部会開催日程

部会長：長尾

書記：石井

部会開催日：実行委員会終了後、ポスター作成時には必要に応じ開催

③ 内容

作業内容とスケジュールの確認

テーマは、「見つけよう！明日を変えるくらしのヒント」に決定した。

チラシ印刷は、今年度より事務局にて行う。（カラー2000枚予定）

デザインは、事務局と武井さん（町田市生涯学習センター）に依頼。

第2回部会（3月12日）

チラシ原案は、公共施設と参加団体配布用2種類の内容確認。

公共施設向け：A4表のみ 参加団体配布用：A4表裏（展示・イベント案内）

第3回部会（4月9日）

チラシ案の承認。裏面印刷内容（展示・イベント内容）の確認。

団体配布用印刷（出来上がりは6月上旬）

第4回部会（5月14日）

「新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言」延長の措置を受け集合は中止となり、メールでの連絡。

第5回部会（6月11日）

案内状送付作業

第6回部会（7月30日）

2021年度「実行委員会・広報部会作業フロー図」の確認

2021年7月30日

まちだくらしフェア 2021・広報部会

## まちだくらしフェア 2021 実行委員会・広報部会作業フロー

実施項目	2月	3月	4月	5月	6月	7月
● 全体の流れ	【第1回実行委員会】 <ul style="list-style-type: none"><li>自己紹介</li><li>部会の役割決め（部長、書記）</li><li>フロー図により、スケジュールの確認</li></ul>	【第2回実行委員会】 <ul style="list-style-type: none"><li>スケジュールの確認</li></ul>	【第3回実行委員会】 <ul style="list-style-type: none"><li>チラシ原案を実行委員会に提示、協議、意見集約</li></ul>	【第4回実行委員会】 <ul style="list-style-type: none"><li>「緊急事態宣言」延長のため集合は中止となり、メールでの連絡</li><li>チラシを公共施設に事務局から送付</li></ul>	【第5回実行委員会】 <ul style="list-style-type: none"><li>ポスターは小田急線町田駅改札外のポスターボードに掲示（6/1～）</li><li>チラシを各団体に配布</li></ul>	【第6回実行委員会】 <ul style="list-style-type: none"><li>報告書への記載内容打ち合わせ</li><li>作業フロー図、議事1～5をまとめる</li></ul>
① チラシの作成	実行委員会にてテーマ決定後、テーマに沿ったチラシ作成のため原案の作成	チラシ原案に掲載内容の意見集約	実行委員会に原案を提示し意見集約後、チラシ案の承認 修正を事務局に依頼（構成・色合いなど） ポスター、チラシ印刷を事務局に依頼			
② 案内状  (町田市議会議員・近隣の消費生活センター・元運営委員)				案内状原稿（事務局を通して）を実行委員長に依頼 事務局へ送付準備依頼（宛名印刷・チラシ等）	案内状送付作業 町田市議会議員、近隣の消費生活センター、元運営委員	
③ メディア掲載の依頼				掲載依頼文原稿は広報部会にて保管（運協のキャビネット広報部会ファイル）	タウンニュース・ショッパー・武相新聞など	新たな掲載依頼先の検討
④ チラシ依頼					町田市中央地区商業振興対策協議会（6/17）にチラシを消費生活センター所長・実行委員長・運営協議会会长に持参依頼	

\*部会が終了後、内容と締め切りの確認を行う。

## 編集部会活動報告

第1回部会（2月12日）

部会長 伊藤（多摩南生活クラブ生協まち町田）

書記 峯岸（新日本婦人の会 町田支部）

「しおり」作成部数 500部（入場者数に応じて追加する）

「報告書」作成部数 200部

定例部会は実行委員会終了後に行う。

第2回部会（4月9日）

(1) しおりについて

1、3、4面・・・2019年度のしおりをもとに原案作成  
2面の会場図・・・事務局にお願いする。

(2) 「報告書」について

・表紙

・内容

①消費者の権利

②挨拶（原稿依頼）

・実行委員長 ・市長 ・市議会議長

③写真（事務局と編集部会が担当）

・開会式

・展示と催し（参加団体紹介・・・各団体に原稿の提出を依頼する）

・会場風景

・実行委員会

・閉会式

④実行委員会議事録

⑤各部会活動報告（各部会）

⑥資料

・ポスター ・チラシ ・しおり ・編集後記

\*部会活動報告等報告書の原稿提出期限は、反省会（7／30）。

\*参加団体紹介欄の記入要領は、2019年度報告書を参考にする。

(3) 「報告書」の各団体の紹介はA4、1ページとし、写真と団体の紹介文（はがき大・10cm×15cm）をいれる。

「報告書」団体紹介ページについて

・上段に写真を、下段に各団体提出の原稿を掲載する。

- ・実行委員会に欠席の団体は、案内文書を事務局より郵送する。
- ・協賛団体については、希望があれば原稿を掲載する。原稿提出がない場合は、写真のみ掲載する。
- ・写真は事務局で準備する。
- ・その他「報告書」の内容は、概略 2019 年度と同様。

6月27日「しおり」印刷について

1回目 500枚

第3回部会（7月30日）

「報告書」作成についてスケジュール打ち合わせ

第4回部会（9月30日）

「報告書」内容確認、作業、事務局へ印刷依頼

その他作業

8月3日、8月17日、9月9日、9月14日、9月21日、9月30日

以上

資料



# まちだ

# くらしフェア2021

7/2 金・3 土

10:00～16:00

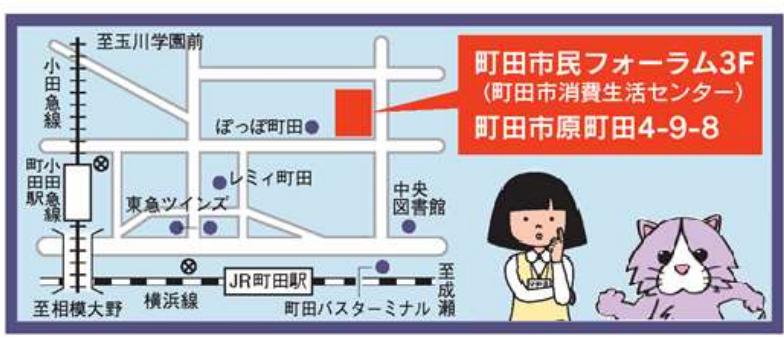
(入場は 15:30 まで)

見つけよう！

## 明日を変える くらしのヒント

食、すまい、  
環境、安全、  
終活

くらしフェア全体の  
詳細はこちら→



ご来場の際は、  
マスク着用・検温・消毒にご協力下さい。

## 講演会

プラスチックによる海洋汚染問題  
プラスチックごみ削減に関して今私たちが  
できることと一緒に考えてみましょう

講師 \* 東京農工大学 高田 秀重教授

日時 \* 7月3日(土)13:00～14:30

申込み \* 6月3日(木)正午から6月23日(水)まで

町田市イベントダイヤル

(7:00～19:00年中無休)

042-724-5656

どちらかで

イベント申込システム

「イベシス」

イベシス QR コード



※イベシスは6月1日正午から先行受付開始！



お問合せ 町田市消費生活センター ☎042-725-8805

共催／まちだくらしフェア2021実行委員会・町田市

# ・まちだくらしフェア2021 参加団体・

1	かかりつけ弁護士のすすめ 町田弁護士クラブ	17	安い食品にはワケがある!! 多摩南生活クラブ生協まち町田中央
2	電気の安全な使い方と 省エネルギーについて 関東電気保安協会	18	バランスバッチャ! 工夫がいっぱい! 作ってみよう学校給食! 町田市保健給食課
3	特殊詐欺防止 警視庁町田警察署	19	アウトドア・災害時に役立つ パッククッキングを知ろう! 町田市食育ボランティア(町田市保健予防課)
4	賢い消費者になって 悪質商法を撃退しよう 町田市消費生活センター	20	いつまでも食べたいものを食べられる お口でいるために 町田市保健予防課
5	くらしを守る計量制度 協賛企画: 東京都計量検定所		
6	学習支援事業「まなびテラス」 町田市生涯学習センター		おもちゃ病院 おもちゃ病院まちだ
7	暮らしの中ができる海外協力 (一社) 東京アジア応援計画		自分の体は自分で守る整体体操 サロン手と手
8	住宅防火・防災対策 東京消防庁町田消防署		夏物おしゃれ着の手入れ 町田友の会
9	何かが起こるその前に! ~見直そう、防災・防犯・交通安全~ 町田市防災安全部		楽しく学ぼう3R 町田市3R推進課
10	やってみよう 楽しみながらごみ減量 町田市3R推進課		旅するボールペンプロジェクト ~アジアの子供たちへ送る未使用のボールペン の寄付を受け付けます~ (一社) 東京アジア応援計画
11	使い捨てプラスチックを削減しよう 町田市消費生活センター運営協議会		美術作品展示 協賛企画: 町田かたつむりの家アートクラブ
12	私たちに出来るSDGsは! 新日本婦人の会町田支部		終活について考えよう ~終活の内容から 最近のデジタル遺産の相続まで~ NPO法人多摩ファイナンシャルプランニング研究会
13	原発に頼らないエネルギーを! コープみらい地域クラブまちだ平和		弁護士による相続セミナー 町田弁護士クラブ
14	「地球をまどるのは 私たち」 町田友の会		シルバーリスクへの事前対策! ・・・高齢者にふりかかる問題 (一社) 成年後見普及協会
15	やっぱり石けん 実行の会・まちだ		プラスチックによる海洋汚染問題 ~プラスチックごみの削減に関して私たちができる ことを一緒に考えてみましょう~ 町田市消費生活センター運営協議会
16	免疫力アップとフレイル予防の食事 町田地域活動栄養士会		

イベント

講演会



マスクの着用・消毒・検温の実施にご協力をお願いします。

# まちだくらしフェア2021



## ~見つけよう！明日を変えるくらしのヒント~

2021年 7月2日（金）・3日（土）

10:00～16:00（入場は15:30まで）

町田市民フォーラム 3F

マスク着用・  
検温・消毒に  
ご協力ください!!

### ホール講演会・日程表

※事前申し込み制

席に余裕がありますので、申し込みのない方もご参加いただけます。  
各講演会の受付（ホール前）までお申し出ください。

・7/2（金）10:30～12:00

#### 『終活について考えよう』

～終活の内容から最近のデジタル遺産の相続まで～

講師：小松 久男 さん（NPO法人多摩ファイナンシャル  
プランニング研究会）

・7/2（金）13:00～14:30

#### 『弁護士による相続セミナー』

講師：廣田 智也 さん（町田弁護士クラブ）

・7/3(土) 10:30～12:00

#### 『シルバーリスクへの事前対策！・・・高齢者にふりかかる問題』

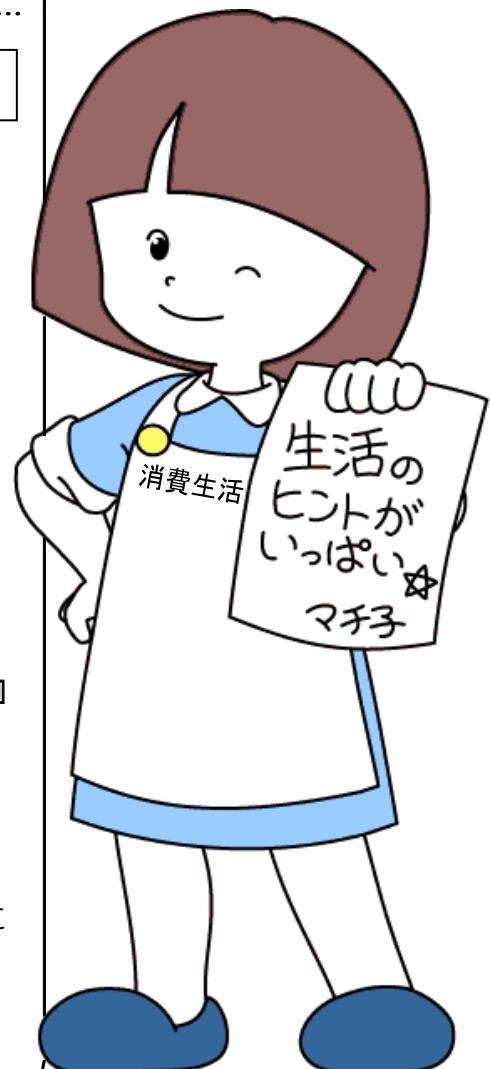
講師：浅黄 祐幸 さん（（一社）成年後見普及協会）

・7/3(土) 13:00～14:30

#### 『プラスチックによる海洋汚染問題』

～プラスチックごみの削減に関して私たちができるることと一緒に  
考えてみましょう～

講師：高田 秀重 さん（東京農工大学教授）



共催：まちだくらしフェア2021実行委員会

町田市

問い合わせ：町田市消費生活センター 町田市原町田4-9-8 ☎042-725-8805

会

場

案

内

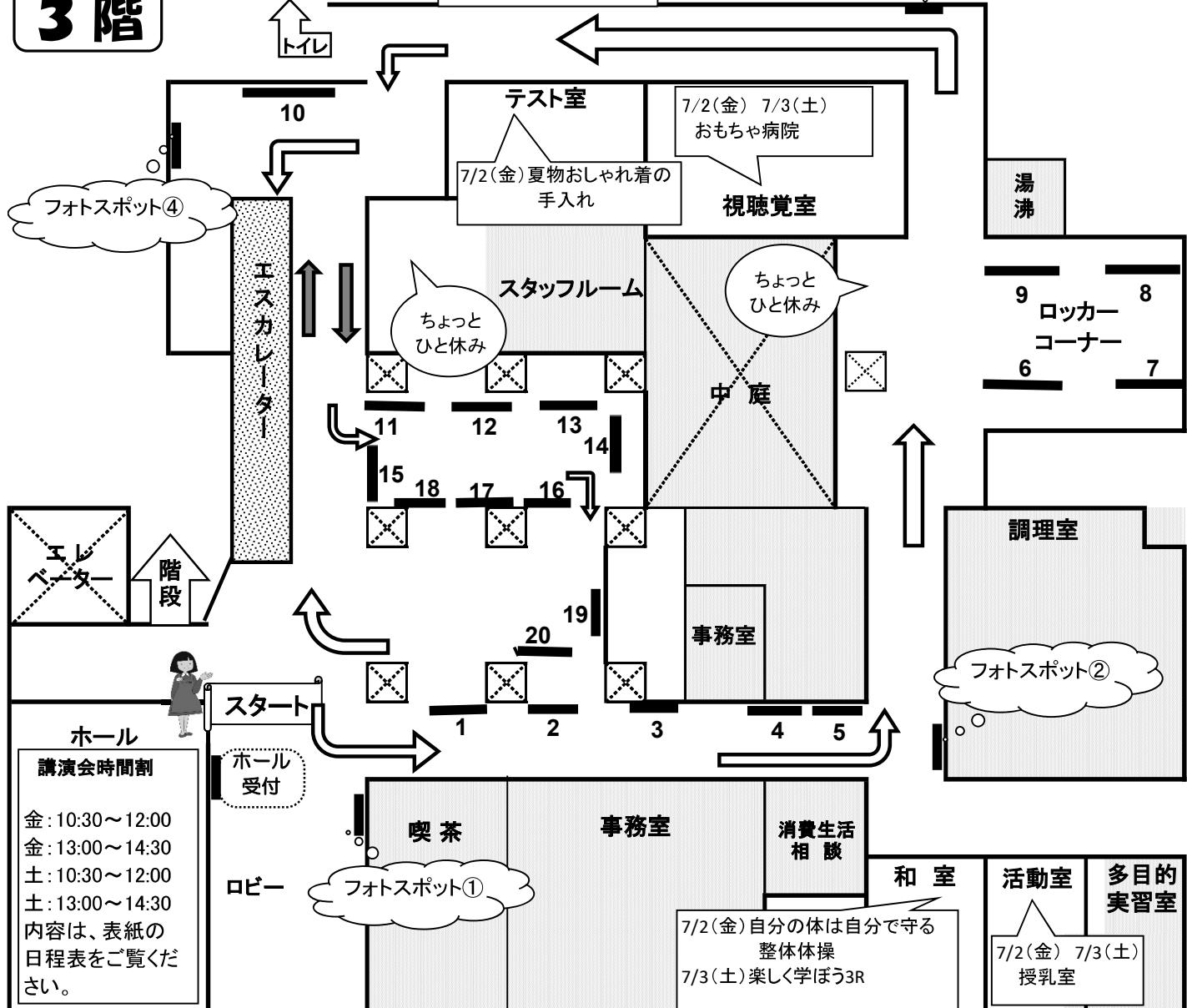
図



…●わくわく小道●…  
「町田かたつむりの家」  
作品展示、バルーン

フォトスポット③

3階



思わず写真を撮りたくなる  
「フォトスポット」が4カ所  
あります。

案内図の目印 → フォトスポット  
をさがしてみてね。

ごゆっくり、  
お楽しみください♪



消費生活センター

# ・まちだくらしフェア2021 参加団体・

1	かかりつけ弁護士のすすめ 町田弁護士クラブ	17	安い食品にはワケがある!! 多摩南生活クラブ生協まち田中央
2	電気の安全な使い方と 省エネルギーについて 関東電気保安協会	18	バランスバッチャリ!工夫がいっぱい! 作ってみよう学校給食! 町田市保健給食課
3	特殊詐欺防止 警視庁町田警察署	19	アウトドア・災害時に役立つ パッククッキングを知ろう! 町田市食育ボランティア(町田市保健予防課)
4	賢い消費者になって 悪質商法を撃退しよう 町田市消費生活センター	20	いつまでも食べたいものを食べられる お口でいるために 町田市保健予防課
5	くらしを守る計量制度 協賛企画: 東京都計量検定所	イベント	おもちゃ病院 おもちゃ病院まちだ
6	学習支援事業「まなびテラス」 町田市生涯学習センター		自分の体は自分で守る整体体操 サロン手と手
7	暮らしの中できの海外協力 (一社) 東京アジア応援計画		夏物おしゃれ着の手入れ 町田友の会
8	住宅防火・防災対策 東京消防庁町田消防署		楽しく学ぼう3R 町田市3R推進課
9	何かが起こるその前に! ~見直そう、防災・防犯・交通安全~ 町田市防災安全部		旅するボールペンプロジェクト ~アジアの子供たちへ送る未使用のボールペン の寄付を受け付けます~ (一社) 東京アジア応援計画
10	やってみよう 楽しみながらごみ減量 町田市3R推進課		美術作品展示 協賛企画: 町田かたつむりの家アートクラブ
11	使い捨てプラスチックを削減しよう 町田市消費生活センター運営協議会		終活について考えよう ~終活の内容から 最近のデジタル遺産の相続まで~ NPO法人多摩ファイナンシャルプランニング研究会
12	私たちに出来るSDGsは! 新日本婦人の会町田支部		弁護士による相続セミナー 町田弁護士クラブ
13	原発に頼らないエネルギーを! コープみらい地域クラブまちだ平和		シルバーリスクへの事前対策! ・・・高齢者にふりかかる問題 (一社) 成年後見普及協会
14	「地球をまもるのは 私たち」 町田友の会		プラスチックによる海洋汚染問題 ~プラスチックごみの削減に関して私たちができる ことを一緒に考えてみましょう~ 町田市消費生活センター運営協議会
15	やっぱり石けん 実行の会・まちだ		
16	免疫力アップとフレイル予防の食事 町田地域活動栄養士会		



マスクの着用・消毒・検温の実施にご協力をお願いします。

## ・参加型イベント・

《注　※事前申し込み　の受付は終了しています》

7月2日（金）

※事前申し込み

席に余裕がある催しは、申し込みのない方も参加できます。各催しの会場にてお問い合わせください。

講演会

☆終活について考え方～終活の内容から  
最近のデジタル遺産の相続まで～  
10:30～12:00　【ホール】

講演会

☆弁護士による相続セミナー  
13:00～14:30　【ホール】

☆自分の体は自分で守る整体体操

10:30～12:00 参加費500円 【和室】



☆夏物おしゃれ着の手入れ

- ①10:30～11:30  
②13:30～14:30

参加費 400円 【テスト室】

7月3日（土）

※事前申し込み

席に余裕がある催しは、申し込みのない方も参加できます。各催しの会場にてお問い合わせください。

講演会

☆シルバーリスクへの事前対策！  
…高齢者にふりかかる問題  
10:30～12:00　【ホール】

講演会

☆プラスチックによる海洋汚染問題  
～プラスチックごみの削減に関して私たちができる事を一緒に考えてみましょう～  
13:00～14:30　【ホール】

☆楽しく学ぼう3R

- ①10:30～11:30  
②14:00～15:00  
小さいお子さんも  
と一緒にどうぞ！

【和室】



7月2日（金）3日（土）両日楽しめます

旅する  
ボールペンプロジェクト

～アジアの子どもたちへ送る  
未使用のボールペンの寄付を受け付けます～  
【ロッカーコーナー】

おもちゃ  
病院

こわれたおもちゃ治します！  
修理受付 10:00～14:00  
【視聴覚室】

・・●わくわく小道●・・(視聴覚室前)

「町田かたつむりの家アートクラブ」  
美術作品展示 (野津田町)  
バルーンもあります！

# その他の広報

## 放 映

- ・ケーブルテレビ イツコム

## 記 事

- ・ショッパー

- ・タウンニュース

- ・武相新聞

## ポスター

- ・みんなのプラットフォーム（写真右上）

- ・コープみらい店舗掲示板（写真左）

- ・町内会掲示板（写真右下：能ヶ谷町内会）



## 編集後記

原稿をお書きくださった皆様、ありがとうございました。

新型コロナウイルスの流行により昨年度は中止となったまちだくらしフェアを、今年は開催することができ、嬉しく思います。

コロナ禍での開催は、さまざまな感染対策が不可欠となりました。入場者のマスク着用・アルコール消毒・検温、スタッフはマスクの上にフェイスシールドも着用、密を避けるために場内は一方通行とする、販売は不可、入場者へのアンケートは中止…。例年に比べ、参加団体、参加型イベントは少なく、内容的にも味気ない部分がありましたし、入場者は半分にも満たないほどでしたが、今後につなげることができました。

来年度はコロナが収束して、いつものように、にぎやかなまちだくらしフェアが実施できることを願っています。

編集部員一同

## 報 告 書

2021年（令和3年）11月発行

編集・発行 まちだくらしフェア 2021 実行委員会  
町田市

連絡先 町田市消費生活センター  
町田市原町田4-9-8  
町田市民フォーラム  
電話 042-725-8805

刊行物番号 21-37

印 刷 町田市総務部総務課

この冊子は、200部作成し、1部あたりの単価は599円です（職員人件費を含みます）。